

浦添市における住環境整備に関する調査研究 ～ 浦添市における墓地行政について～

平成 23 年 10 月

浦 添 市
財団法人 地方自治研究機構

はじめに

先の東日本大震災において被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

近年、少子高齢化や景気低迷による厳しい財政事情等、地方公共団体を取り巻く環境は厳しさを増しています。そのような中で地方公共団体は地域産業の活性化、地域コミュニティの活性化、観光振興、行財政改革等の複雑多様化する課題に対応していかなくてはなりません。また、住民に身近な行政は、地方公共団体が自主的かつ主体的に取り組むとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことが重要となってきています。

このため、当機構では、地方公共団体が直面している諸課題を多角的・総合的に解決するため、地方公共団体と共同して課題を取り上げ、全国的な視点と個々の地方公共団体の地域の実情に即した視点の双方から問題を分析し、その解決方策の研究を実施しています。

本年度は5つのテーマを具体的に設定しており、本報告書は、このうちの一つの成果を取りまとめたものです。

沖縄県の墓地は戦前から独自の地域特性があり、個人が墓地経営を行ってきた経緯があります。そのことにより、個人が所有する土地に墓地が建設され、住宅のそばに無秩序に墓地が立地するなど、墓地と住宅地が混在する市街地が増えています。

住宅地への墓地立地は景観上の問題がある他、付近住民の環境衛生面に影響を与える恐れがあります。更に、清明祭の墓参りの時期には、交通渋滞や違法駐車、墓参りに訪れる人が出すゴミ等の問題が発生しています。

このような状況を踏まえ、浦添市においても墓地行政の基本的な方向性を示す「浦添市墓地基本計画」の策定が急務となっています。本調査研究は、市内の墓地実態調査や住民の意向調査及びその分析等を踏まえ、浦添市墓地基本計画策定に向けての課題の整理及び検討を行ったものです。

本研究の企画及び実施にあたっては、研究委員会の委員長及び委員をはじめ、関係者の方々から多くのご指導とご協力をいただきました。

また、本研究は、地域社会振興財団の助成金を受けて、浦添市と当機構が共同で行ったものです。ここに、謝意を表する次第です。

本報告書が広く地方公共団体の施策展開の一助となれば幸いです。

平成23年10月

財団法人 地方自治研究機構
理事長 佐野 徹 治

目次

序章 調査の概要	1
1 調査の背景と目的	1
2 調査の位置づけ	2
3 調査の視点	2
4 調査の体系	3
5 本報告書の構成	3
6 今回実施した調査の概要	4
7 調査研究体制	5
第1章 浦添市の概況	9
1 人口の推移	9
2 世帯の状況	12
3 土地利用の動向	14
第2章 市関連計画と墓地基本計画の関わり	19
1 第四次浦添市総合計画 ～太陽とみどりにあふれた 国際性ゆたかな文化都市～	19
2 浦添市都市マスタープラン	20
3 浦添市緑の基本計画（ティーダヌファみどり計画）	21
4 浦添市景観まちづくり計画	21
第3章 墓地実態調査	25
1 墓地実態調査の概要	25
2 墓地実態調査結果	28
3 墓地面積の算出	45
第4章 墓地意向調査	51
1 調査の概要	51
2 調査結果	52
第5章 墓地需要予測・調査	81
1 墓地需要予測期間	81
2 墓地の需要予測	81

第6章 先進自治体事例調査.....	91
1 先進自治体事例調査の概要.....	91
2 先進自治体事例調査結果.....	93
第7章 調査結果の分析（墓地に関する課題整理）.....	111
1 調査結果の分析.....	111
2 課題整理.....	117
第8章 調査研究報告（浦添市の墓地行政について）.....	121
1 基本方針について.....	121
2 浦添市墓地基本計画の策定及び推進について.....	124
資料編.....	125
調査研究委員会名簿.....	129
先進自治体事例調査資料.....	131
沖縄県、墓地、埋葬等に関する法律施行規則.....	163
横須賀市 適正な土地利用の調整に関する条例.....	174
事務局・基礎調査機関.....	188

序章 調査の概要

序章 調査の概要

1 調査の背景と目的

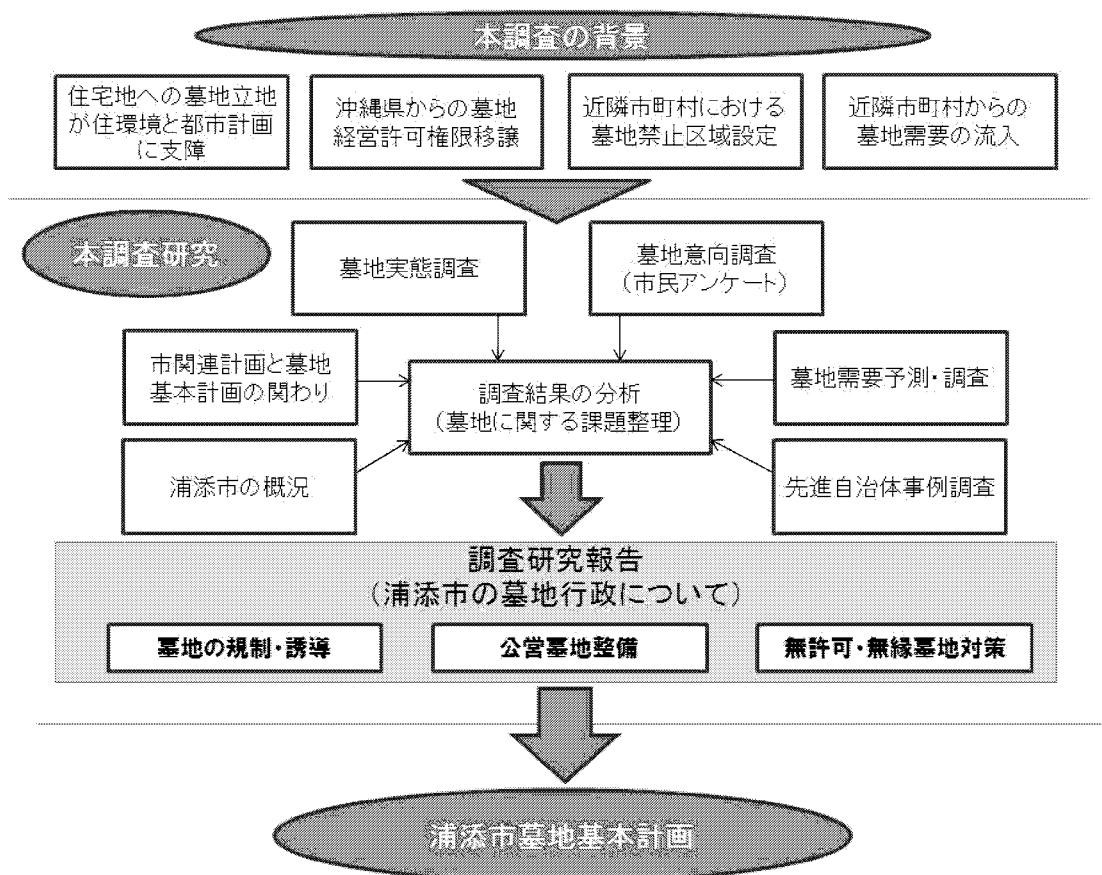
沖縄県の墓地は戦前から独特の地域特性があり、個人が墓地経営を行ってきた経緯がある。そのことにより、個々人が所有する土地に墓地が建設され、住宅のそばに無秩序に墓地が立地されるなど、墓地と住宅地が混在する市街地が形成されてきた。特に、浦添市においては近年、人口や世帯の増加によって個人墓地及び住宅地が急増し、このような市街地が増えている。住宅地への墓地立地は、地域の住環境及び都市計画に大きな支障をきたしている。一方で、墓地は誰もが必要とする施設である。

また、「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」（平成23年法律第105号）（第2次一括法）の成立に伴い、平成24年4月1日より墓地等の経営許可権限について、県から浦添市に権限移譲がなされることとなった。

さらに、近隣市町村では墓地基本計画や墓地等に関する基本方針が既に策定されており、市町村地域内に墓地禁止区域の設定を予定している。そのため、当該市町村が権限移譲を受けた際には、その市町村の個人墓地の需要が浦添市に向くことが予想される。

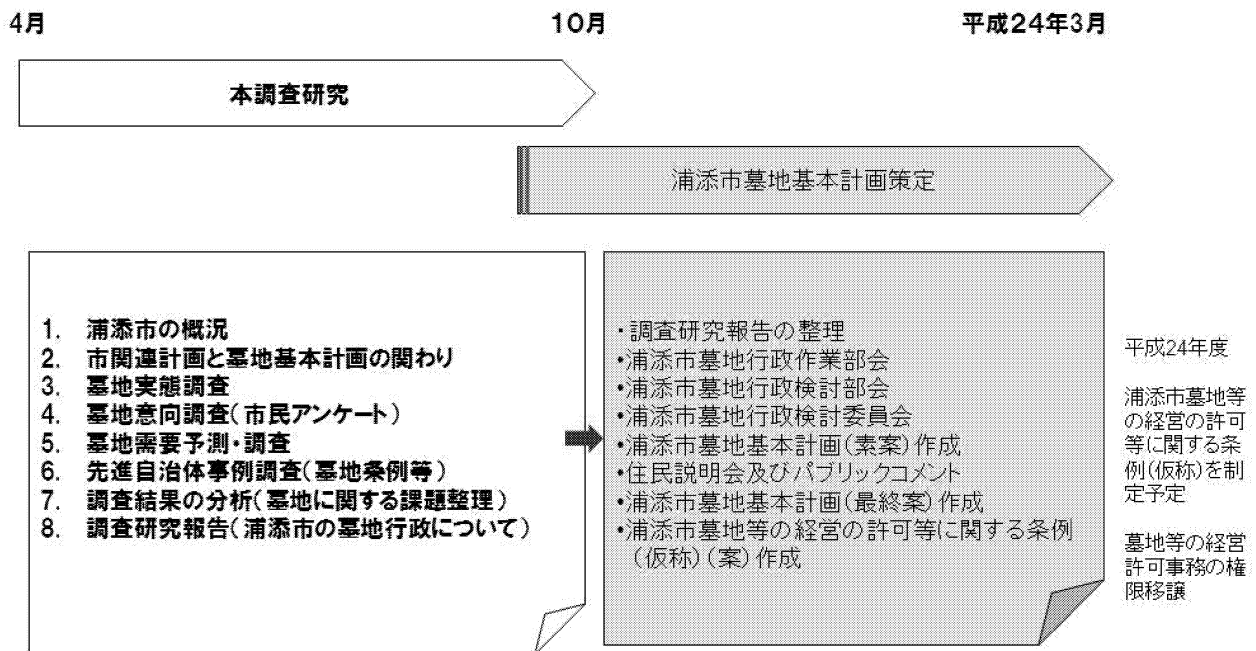
このような状況を踏まえ、浦添市の実情に沿った墓地行政の基本的な方向性を示す「浦添市墓地基本計画」の策定が急務である。

よって、今後の「浦添市墓地基本計画」検討に向けて、墓地の規制・誘導、公営墓地整備、無許可・無縁墓地対策の方針を含む浦添市の墓地行政について調査研究結果を取りまとめた。



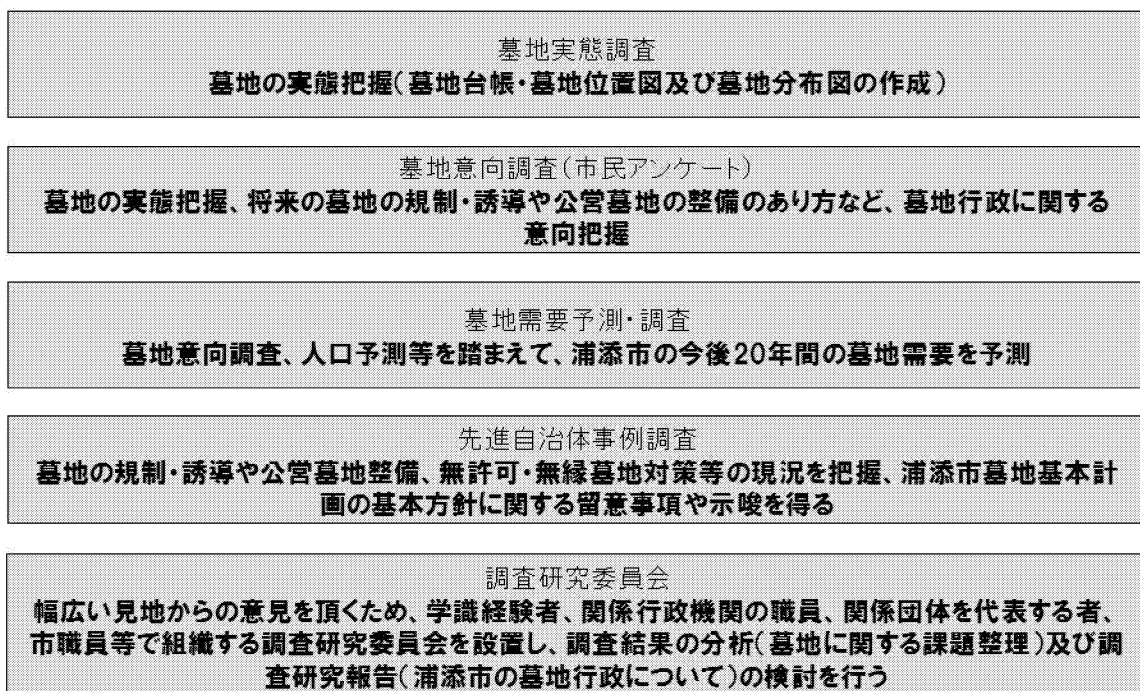
2 調査の位置づけ

平成23年度後半から始まる「浦添市墓地基本計画策定」に向けて、本調査では、墓地実態調査、墓地意向調査（市民アンケート）、墓地需要予測・調査、先進自治体事例調査を実施し、調査研究委員会での調査結果の分析（墓地に関する課題整理）及び調査研究報告（浦添市の墓地行政について）の検討を行った。

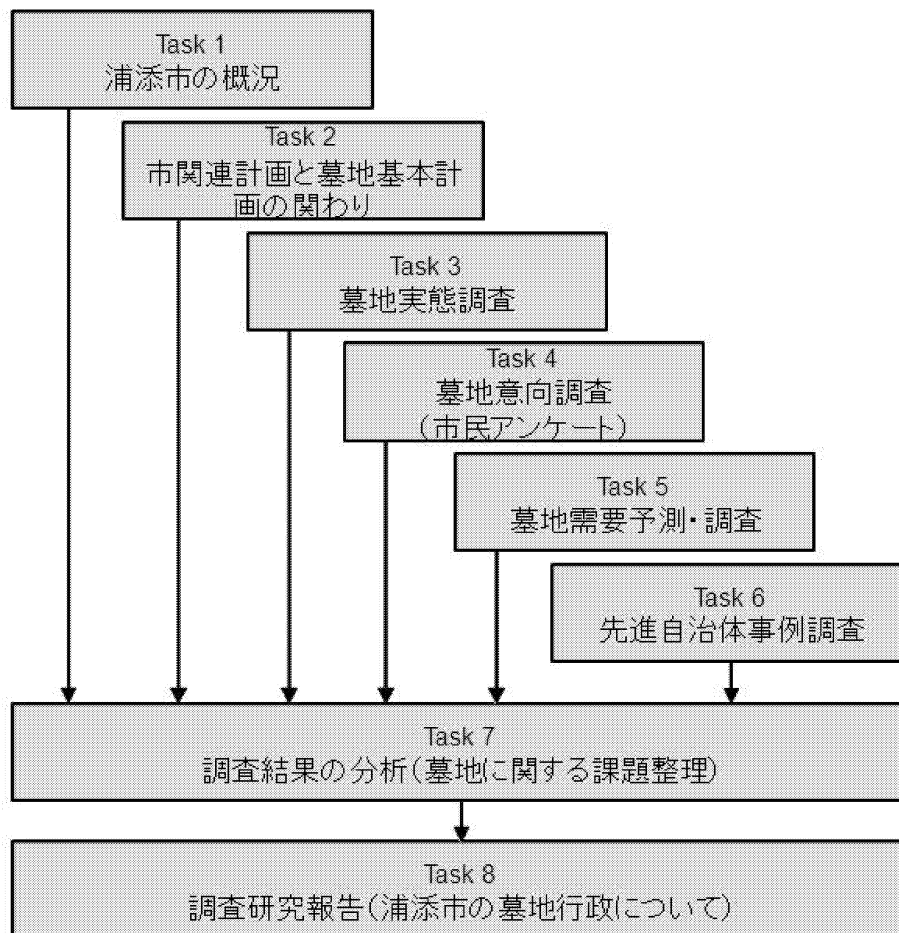


3 調査の視点

本調査では、調査分析作業を以下の各事項に留意して実施した。



4 調査の体系



5 本報告書の構成

報告書の各項目（章）の概要は次のとおりとなっている。

① 浦添市の概況（第1章）

調査対象地域である浦添市の概況についてとりまとめた。

② 市関連計画と墓地基本計画の関わり（第2章）

市総合計画、都市マスタープラン、景観まちづくり計画等と墓地基本計画の関わりについて整理した。

③ 墓地実態調査（第3章）

浦添市内に立地する墓地（6,952基）を現地踏査し、一基毎に立地場所、管理状況、周辺の状況などを把握した。

④ 墓地意向調査（市民アンケート）（第4章）

浦添市の今後の墓地行政のあり方を検討するため、多様化する墓地ニーズ及び墓地に対する市民意向の把握を行った。

⑤ 墓地需要予測・調査（第5章）

浦添市の人口予測と墓地意向調査から、今後20年間の浦添市民の墓地の種類別及び管理形態別墓地需要予測を行った。

⑥ 先進自治体事例調査（第6章）

先進自治体における墓地等の経営の許可等に関する条例の制定状況等を踏まえて、神奈川県相模原市、埼玉県さいたま市、埼玉県草加市に条例の運営状況（墓地の規制・誘導、無許可・無縁墓地対策）、公営墓地整備について訪問聴取調査を実施した。

⑦ 調査結果の分析（墓地に関する課題整理）（第7章）

墓地に関する課題を整理し、分析した。

⑧ 調査研究報告（浦添市の墓地行政について）（第8章）

第1章から第7章までの調査及び分析を踏まえて、調査研究報告（浦添市の墓地行政について）の検討を行った。

6 今回実施した調査の概要

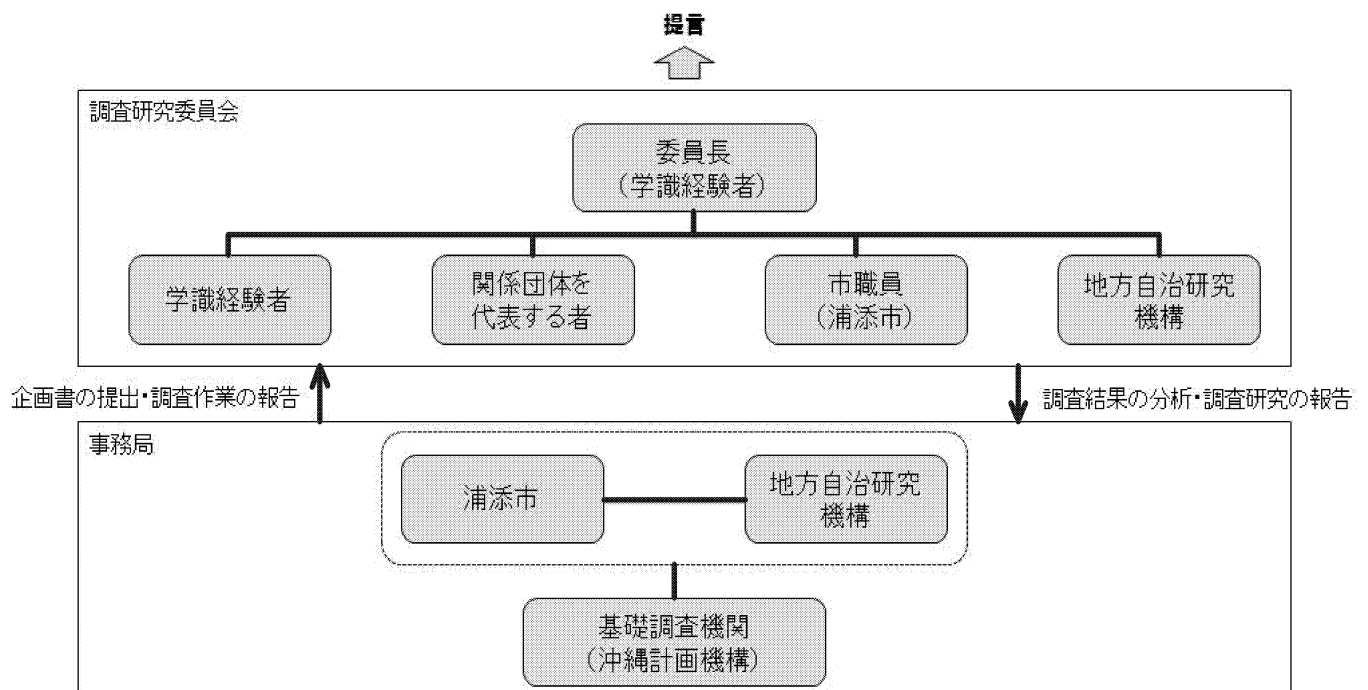
調査項目について明らかにするため、下記の調査を行った。

調査研究方法	調査方法	概要
墓地実態調査	現地調査	<ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：浦添市内に立地する墓地(6,952基)。 ●調査内容：沖縄県が行った墓地現況調査（平成11年7月）をベースに現時点における墓地の基数を想定し、墓一基毎の立地場所や管理状況、周辺の状況等を調べる現地調査を実施。 ●調査方法：基礎調査機関（沖縄計画機構）が組織するチームによる現地踏査。平成23年7月実施。
墓地意向調査（市民アンケート）	アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：平成23年5月現在、浦添市内に居住する30歳以上の世帯主（無作為抽出）。 ●調査内容：墓地の取得状況、今後の墓地の取得意向、施設型共同墓、浦添市内の墓地の状況、今後の浦添市内の墓地のあり方及び墓地取得管理に係る社会的規範についての市民意向の把握。 ●調査方法：郵送調査（サンプル数3,000件）。返信用封筒による郵送。平成23年5～6月実施。
墓地需要予測・調査	需要調査	<ul style="list-style-type: none"> ●調査内容：人口予測と墓地意向調査（市民アンケート）に基づく浦添市民の墓地需要予測。
先進自治体事例調査	ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> ●調査対象：神奈川県相模原市、埼玉県さいたま市、埼玉県草加市。 ●調査内容：墓地等の経営の許可等に関する条例及び公営墓地整備についてヒアリング調査。 ●調査方法：事務局（市、地方自治研究機構）及び基礎調査機関（沖縄計画機構）が訪問聴取調査。平成23年7月実施。

7 調査研究体制

学識経験者、関係行政機関の職員、関係団体を代表する者、市職員等で組織する「浦添市における住環境整備に関する調査研究委員会」（委員長：田名真之氏 沖縄国際大学 総合文化学部 社会文化学科教授）を設置し、調査結果の分析及び調査研究報告（浦添市の墓地行政について）の検討を行った。委員会は、3回（5、8、10月）開催した。

事務局は、浦添市、地方自治研究機構で構成し、委員会での審議に必要な資料収集、調査研究の具体的な方法について検討を行った。調査研究の一部については、基礎調査機関・株式会社沖縄計画機構に委託して実施した。



第1章 浦添市の概況

第1章 浦添市の概況

1 人口の推移

国勢調査における平成22年の浦添市の人口は、110,351人となっている。人口の推移（昭和45年～平成22年）をみると、41,768人から高い成長率で推移し、平成22年までに2.64倍になっている。

人口増加率は、平成7年以降は10%以下と鈍化しているものの、未だ人口は増加し続けている。

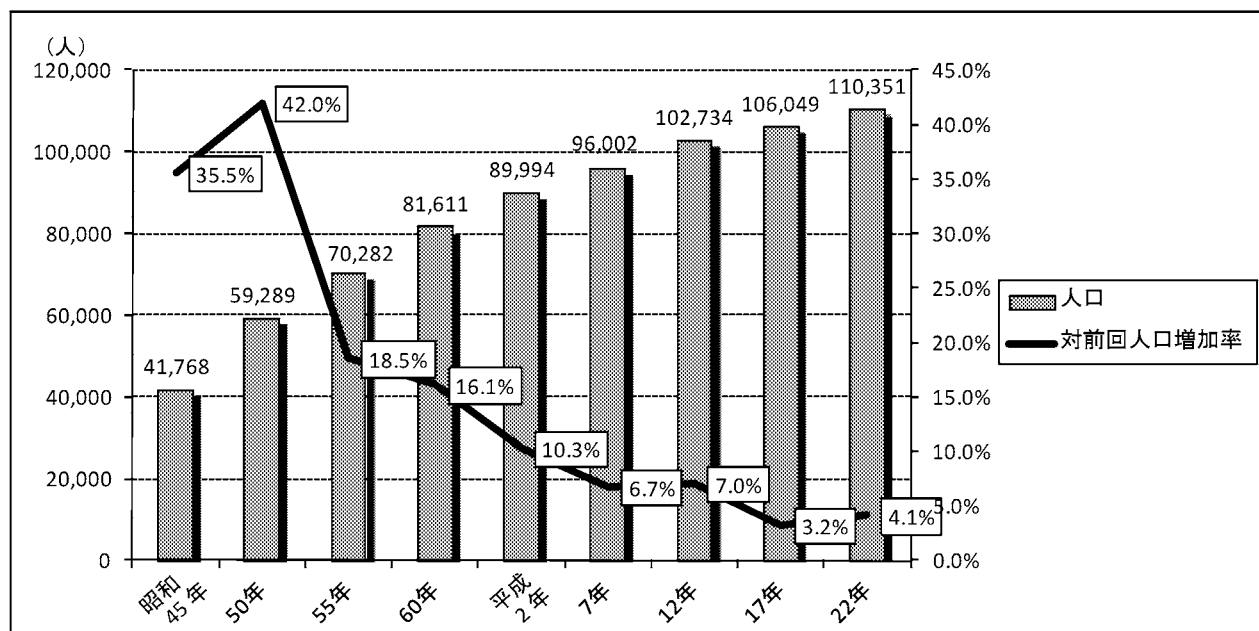
図表1-1 人口及び世帯の概況（国勢調査人口の推移：各年10月1日現在）

（単位：人、世帯、%）

年次		人 口			世 帯 数		一世帯 当り人員	
		対前回人口 増加率	男	女	対前回世 帯増加率			
昭和45	1970	41,768	35.5%	20,362	21,406	10,085	38.8%	4.1
50	1975	59,289	42.0%	29,382	29,907	15,063	49.4%	3.9
55	1980	70,282	18.5%	34,773	35,509	19,112	26.9%	3.7
60	1985	81,611	16.1%	40,547	41,064	23,579	23.4%	3.5
平成2	1990	89,994	10.3%	44,316	45,678	27,749	17.7%	3.2
7	1995	96,002	6.7%	47,360	48,642	31,445	13.3%	3.1
12	2000	102,734	7.0%	50,440	52,294	35,884	14.1%	2.9
17	2005	106,049	3.2%	52,128	53,921	38,314	6.8%	2.8
22	2010	110,351	4.1%	53,948	56,403	40,927	6.8%	2.7

資料：統計うらそえ（平成17年国勢調査）及び平成22年人口確報値

図表 1-2 人口の推移



資料：統計うらそえ（平成17年国勢調査）及び平成22年人口確報値

5歳階級別人口の推移（平成2～平成17年）をみると、15歳未満の子どもの数（年少人口）は平成2年に23,236人（25.8%）、平成17年は21,528人（20.3%：県平均18.7%）、65歳以上の高齢者（老年人口）の数は平成2年に5,515人（6.1%）、平成17年は13,169人（12.4%：県平均16.1%）と、子どもの数や総人口に占める割合は減少し、高齢者の数や総人口に占める割合は増加するなど、県平均と比べ緩やかではあるが少子高齢化が進行している。

図表 1-3 5歳階級別人口の推移

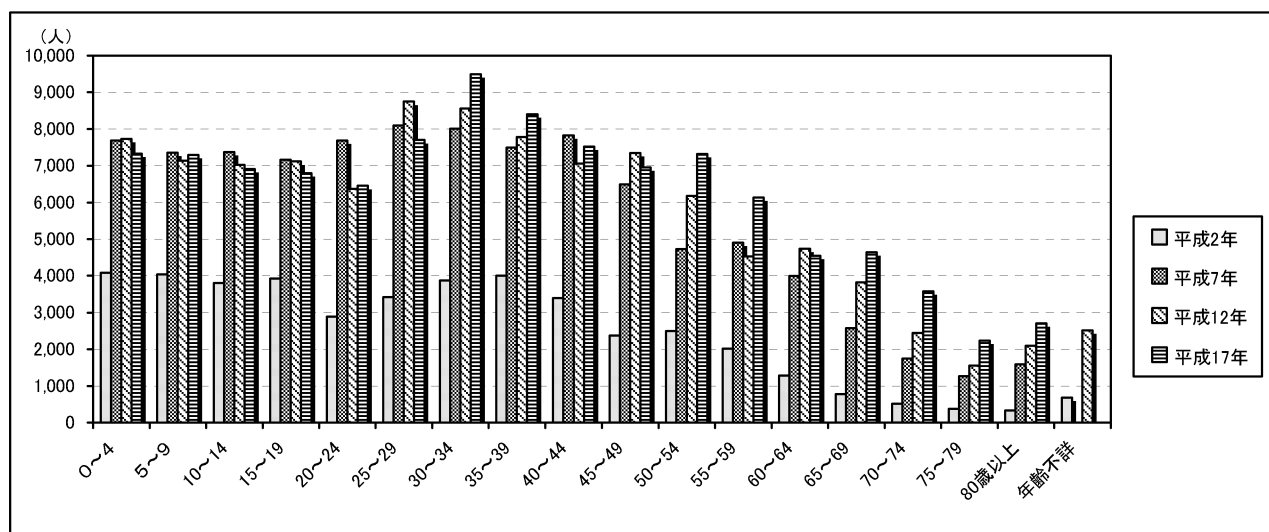
（単位：人、%）

	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年	
	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
総数	89,994	100.0%	96,002	100.0%	102,734	100.0%	106,049	100.0%
0～4	7,944	8.8%	7,687	8.0%	7,732	7.5%	7,327	6.9%
5～9	7,830	8.7%	7,360	7.7%	7,133	6.9%	7,293	6.9%
10～14	7,462	8.3%	7,373	7.7%	7,027	6.8%	6,908	6.5%
年少人口	23,236	25.8%	22,420	23.4%	21,892	21.3%	21,528	20.3%
15～19	7,857	8.7%	7,165	7.5%	7,116	6.9%	6,800	6.4%
20～24	6,222	6.9%	7,689	8.0%	6,368	6.2%	6,455	6.1%
25～29	7,178	8.0%	8,097	8.4%	8,747	8.5%	7,699	7.3%
30～34	7,705	8.6%	8,011	8.3%	8,561	8.3%	9,498	9.0%
35～39	7,971	8.9%	7,491	7.8%	7,783	7.6%	8,398	7.9%
40～44	6,615	7.4%	7,828	8.2%	7,055	6.9%	7,527	7.1%
45～49	4,840	5.4%	6,494	6.8%	7,347	7.2%	6,957	6.6%
50～54	4,960	5.5%	4,733	4.9%	6,171	6.0%	7,324	6.9%
55～59	4,035	4.5%	4,902	5.1%	4,526	4.4%	6,137	5.8%
60～64	2,735	3.0%	3,998	4.2%	4,739	4.6%	4,548	4.3%
生産年齢人口	60,118	66.8%	66,408	69.2%	68,413	66.6%	71,343	67.3%
65～69	1,821	2.0%	2,571	2.7%	3,818	3.7%	4,641	4.4%
70～74	1,369	1.5%	1,746	1.8%	2,448	2.4%	3,582	3.4%
75～79	1,044	1.2%	1,270	1.3%	1,555	1.5%	2,241	2.1%
80歳以上	1,281	1.4%	1,585	1.7%	2,096	2.0%	2,705	2.6%
老年人口	5,515	6.1%	7,172	7.5%	9,917	9.7%	13,169	12.4%
年齢不詳	1,125	1.3%	2	0.0%	2,512	2.4%	9	0.0%

※表中の割合は、四捨五入している為、単純に合計すると表中の合計値と一致しない場合がある。

資料：統計うらそえ（平成17年国勢調査）

図表 1-4 5歳階級別人口の推移



資料：統計うらそえ（平成17年国勢調査）

人口動態をみると、昭和60年度から平成12年度までは、自然増加（出生数＞死亡者数）と社会増加（転入数＞転出数）の両面で人口が増加しているが、平成13年度以降は、転出者数が転入者数を上回り、社会動態はマイナスに転じている。

また、自然動態において死亡者数は経年的に増加しているが、平成17年度以降、出生数は概ね1,500人で安定しており、自然増加数も平成17年度以降は概ね1,000人弱で安定している。

図表 1-5 人口動態

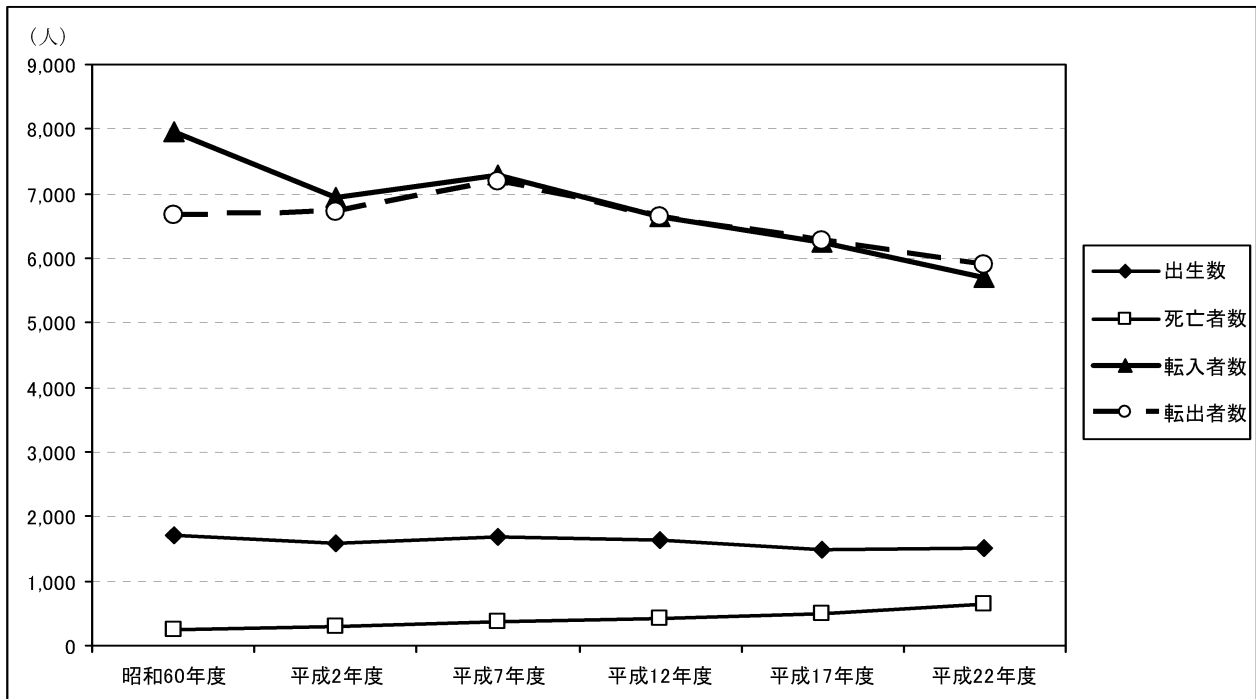
(単位：人)

	自然動態			社会動態		
	出生数	死亡者数	増減	転入者数	転出者数	増減
昭和60年度	1,701	240	1,461	7,952	6,677	1,275
平成2年度	1,599	308	1,291	6,938	6,725	213
平成7年度	1,689	372	1,317	7,297	7,195	102
平成12年度	1,635	418	1,217	6,650	6,637	13
平成17年度	1,478	503	975	6,251	6,279	-28
平成22年度	1,507	654	853	5,698	5,894	-196

資料：統計うらそえ（市民課）

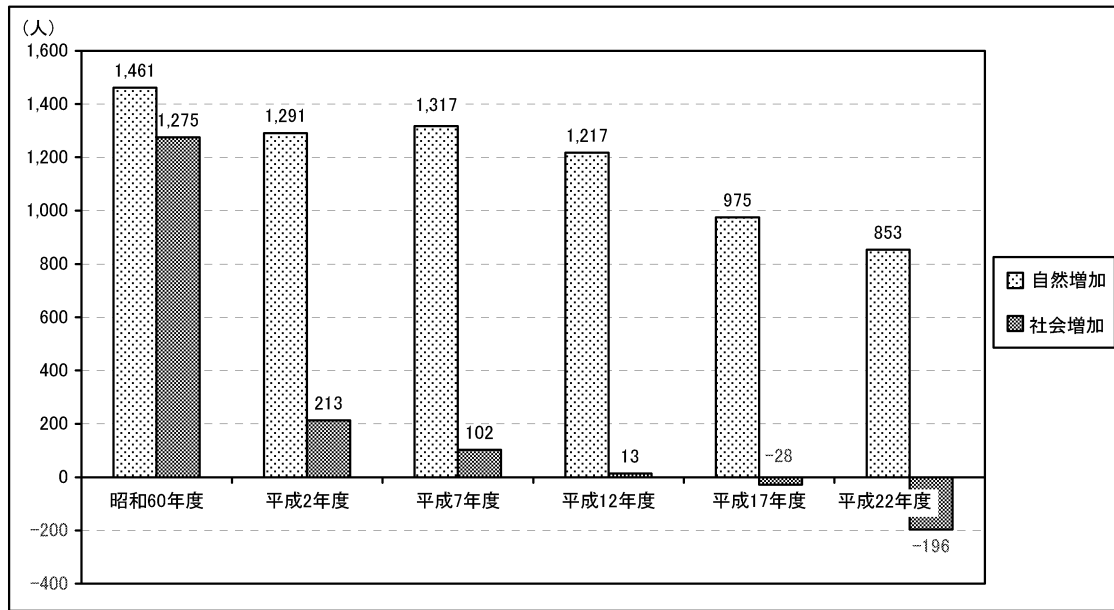
図表 1-6 出生数等の推移

(単位：人)



資料：統計うらそえ（市民課）

図表 1-7 人口動態の推移



資料：統計うらそえ（市民課）

2 世帯の状況

世帯数の推移をみると、平成2年の26,960世帯から平成17年の38,261世帯まで一貫して増加しており、この15年間で1万世帯以上（11,301世帯）の増加となっている。世帯数の増加に対し、一世帯あたりの人員は逆に平成2年の3.25人から平成17年の2.74人まで一貫して減少している。

世帯構成では、核家族世帯＋単独世帯の比率が平成2年の89.5%から平成17年には91.0%となり世帯構成の約9割を占めている。また、総世帯数に占める高齢者のみ世帯（高齢单身及び高齢夫婦世帯）の状況をみると、平成2年の1,239世帯（4.6%）から平成17年には3,944世帯（10.3%）と大きく増加している。

図表 1-8 一般世帯の状況

（単位：世帯、%）

	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年	
	世帯数	%	世帯数	%	世帯数	%	世帯数	%
一般世帯数	26,960	100.0%	31,334	100.0%	34,542	100.0%	38,261	100.0%
核家族世帯数	19,171	71.1%	21,372	68.2%	23,663	68.5%	24,754	64.7%
単独世帯数	4,956	18.4%	6,875	21.9%	7,933	23.0%	10,047	26.3%
高齢者のみ世帯数	1,239	4.6%	1,751	5.6%	2,832	8.2%	3,944	10.3%
高齢单身世帯数	621	2.3%	887	2.8%	1,393	4.0%	1,936	5.1%
高齢夫婦世帯数	618	2.3%	864	2.8%	1,439	4.2%	2,008	5.2%
1世帯（一般世帯）あたり人員	3.25人		3.00人		2.86人		2.74人	

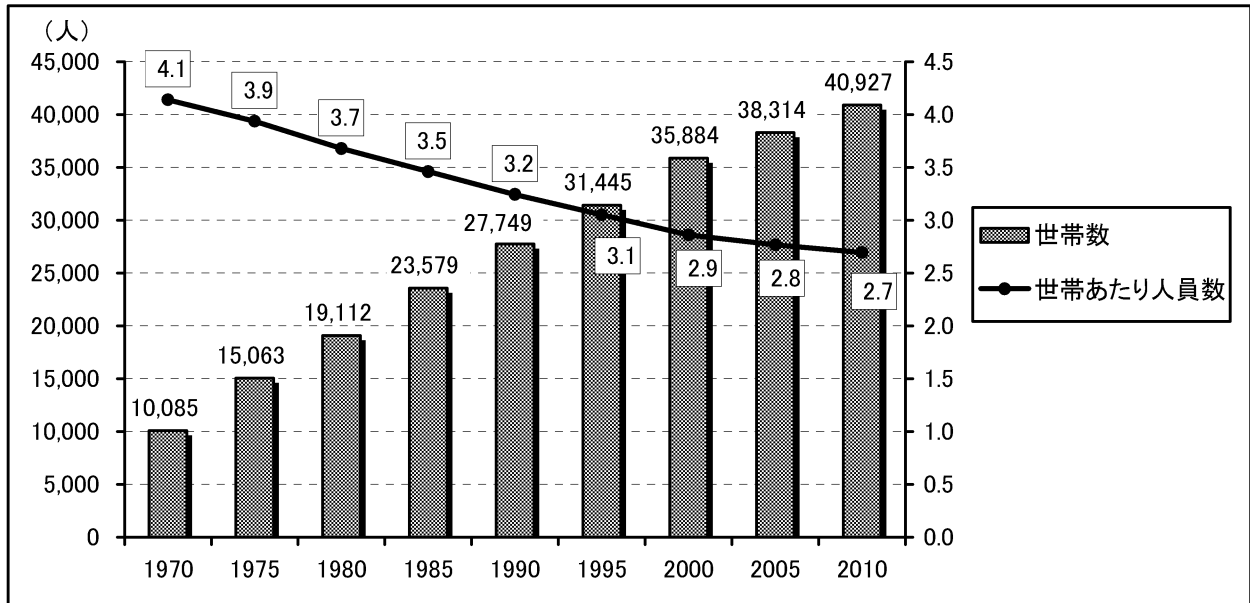
高齢单身世帯：65歳以上の单身世帯

資料：国勢調査

高齢夫婦世帯：男性65歳、女性60歳以上の夫婦世帯

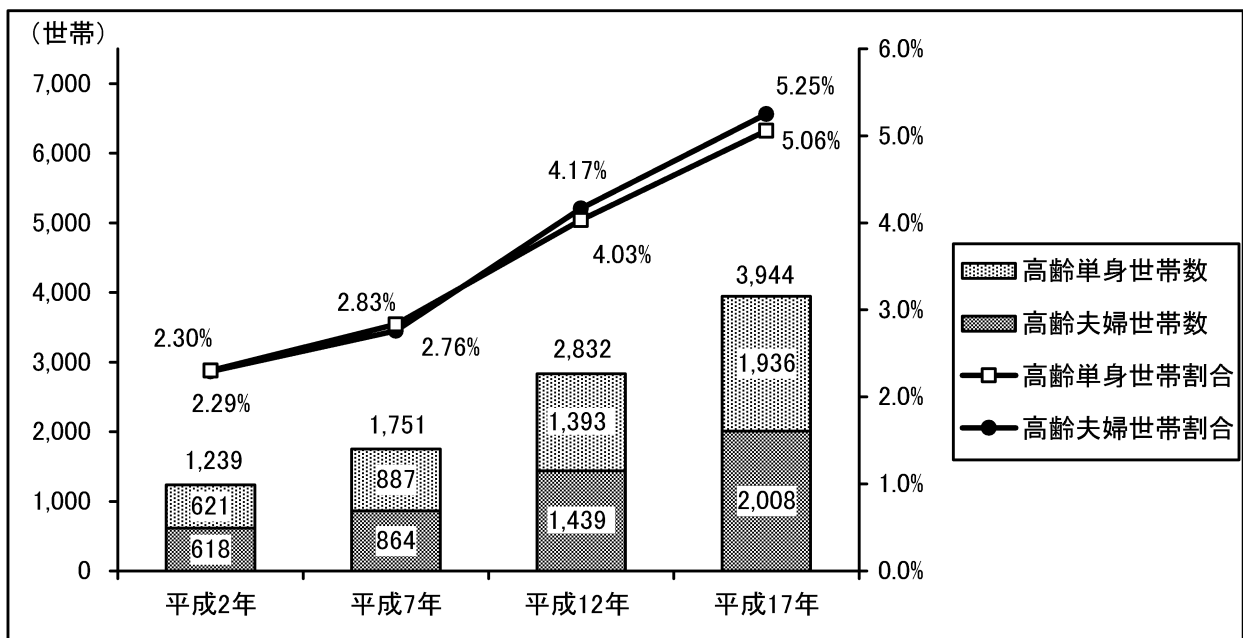
図表 1-9 総世帯数及び世帯（総世帯）あたり人員数の推移

(単位：人)



資料：統計うらそえ（平成17年国勢調査）及び平成22年人口速報集計

図表 1-10 高齢者のみ世帯の状況



資料：国勢調査

3 土地利用の動向

平成21年の総面積は19,090 k m²で、その内、宅地が7,859 k m² (41.2%) で最も大きな割合を占めており、次いでその他5,088 k m² (26.7%)、軍用地2,658 k m² (13.9%)、雑種地1,651 k m² (8.6%)、原野1,014 k m² (5.3%)、畑0,775 k m² (4.1%)、池沼0.045 k m² (0.2%) となっている。

昭和47年の総面積は18,604 k m²で、宅地4,110 k m² (22.1%)、その他3,291 k m² (17.7%)、軍用地3,050 k m² (16.4%)、雑種地（データなし）、原野2,117 k m² (11.4%)、畑6,036 k m² (32.4%)、池沼（データなし）となっている。

昭和47年から平成21年の間で原野や畑が減少しているのに対して、宅地が増加していることから市街地化の進行が顕著であることが伺える。

図表 1-11 地目別土地面積推移

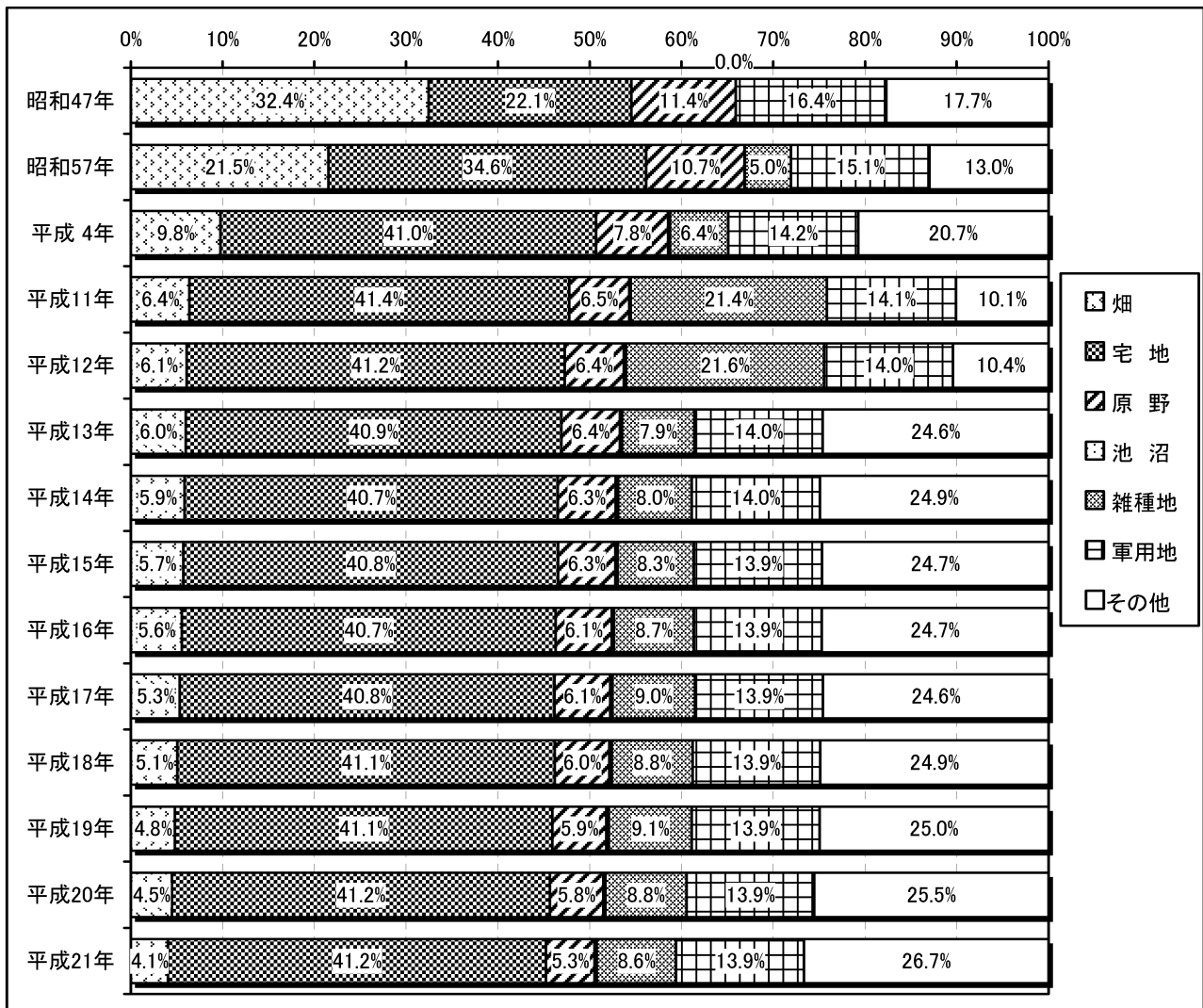
(単位：k m²)

年次	総面積	畑	宅地	原野	池沼	雑種地	軍用地	その他
昭和47年	18,604	6,036	4,110	2,117	-	-	3,050	3,291
昭和57年	18,273	3,934	6,327	1,962	0.002	0.918	2,758	2,372
平成4年	18,820	1,838	7,709	1,476	0.031	1,197	2,666	3,903
11	18,937	1,210	7,837	1,237	0.031	4,046	2,668	1,908
12	19,000	1,158	7,824	1,225	0.046	4,100	2,668	1,979
13	19,060	1,138	7,805	1,212	0.046	1,507	2,666	4,686
14	19,060	1,116	7,752	1,207	0.046	1,529	2,666	4,744
15	19,060	1,092	7,778	1,195	0.046	1,586	2,658	4,705
16	19,060	1,062	7,757	1,171	0.046	1,655	2,658	4,711
17	19,060	1,018	7,783	1,155	0.046	1,715	2,658	4,685
18	19,090	0,972	7,846	1,138	0.046	1,685	2,658	4,745
19	19,090	0,919	7,850	1,126	0.046	1,728	2,658	4,763
20	19,090	0,855	7,865	1,107	0.045	1,686	2,658	4,874
21	19,090	0,775	7,859	1,014	0.045	1,651	2,658	5,088
昭和47年	100.0%	32.4%	22.1%	11.4%	-	-	16.4%	17.7%
昭和57年	100.0%	21.5%	34.6%	10.7%	0.0%	5.0%	15.1%	13.0%
平成4年	100.0%	9.8%	41.0%	7.8%	0.2%	6.4%	14.2%	20.7%
11	100.0%	6.4%	41.4%	6.5%	0.2%	21.4%	14.1%	10.1%
12	100.0%	6.1%	41.2%	6.4%	0.2%	21.6%	14.0%	10.4%
13	100.0%	6.0%	40.9%	6.4%	0.2%	7.9%	14.0%	24.6%
14	100.0%	5.9%	40.7%	6.3%	0.2%	8.0%	14.0%	24.9%
15	100.0%	5.7%	40.8%	6.3%	0.2%	8.3%	13.9%	24.7%
16	100.0%	5.6%	40.7%	6.1%	0.2%	8.7%	13.9%	24.7%
17	100.0%	5.3%	40.8%	6.1%	0.2%	9.0%	13.9%	24.6%
18	100.0%	5.1%	41.1%	6.0%	0.2%	8.8%	13.9%	24.9%
19	100.0%	4.8%	41.1%	5.9%	0.2%	9.1%	13.9%	25.0%
20	100.0%	4.5%	41.2%	5.8%	0.2%	8.8%	13.9%	25.5%
21	100.0%	4.1%	41.2%	5.3%	0.2%	8.6%	13.9%	26.7%

(注) 総面積は、国土交通省国土地理院の「全国都道府県市町村別面積調」による。その他は、総面積から畑、宅地（事業所敷地を含む）、原野、池沼（車海老養殖場含む）、雑種地（埋立地含む）、軍用地を差引いた数値である。

資料：統計うらそえ（資産税課）

図表 1-12 土地利用の動向



資料：統計うらそえ（資産税課）

第2章 市関連計画と墓地基本計画の関わり

第2章 市関連計画と墓地基本計画の関わり

浦添市墓地基本計画に関連する計画としては、「浦添市総合計画」「浦添市都市マスタープラン」「浦添市景観まちづくり計画」等が挙げられる。

1 第四次浦添市総合計画 ～太陽とみどりにあふれた 国際性ゆたかな文化都市～

この計画は、浦添市の将来を展望するまちづくりの基本となる計画で、墓地については「政策4 安全安心でやすらぎにみちた快適環境都市～自然と共生するやさしいまち～」の「施策4-6 環境にやさしいまちづくりの推進」で位置づけられている。

項目	内容
計画の期間	2011年度から2020年度
人口フレーム	2020年に12万人を想定
都市像	「てだこの都市・浦添」
まちづくりの基本理念	「人間尊重」・「自立」・「平和」
まちづくりの目標	「～太陽とみどりにあふれた 国際性ゆたかな文化都市～」
まちづくりの方向	<p>【政策4】安全安心でやすらぎにみちた快適環境都市 ～自然と共生するやさしいまち～</p> <p>施策4-6 環境にやさしいまちづくりの推進</p> <p>施策のめざす方向 墓地については、墓地埋葬法に基づいて緑豊かな墓地経営に努めます。</p> <p>施策に関する市民の声 墓地が目立ちすぎる</p> <p>現状と課題 限られた市域のなかで、墓地の確保は難しい環境にあります。今後は、墓地埋葬法の趣旨や美しいまちづくりの観点から、「墓地基本計画」による計画的な墓地行政のあり方が求められています。</p> <p>具体的な取り組み 4-6-5 墓苑の整備 ①民間霊園における緑化など、適正管理を促進します。 ②墓地の実態調査を実施するとともに、墓地行政の指針となる「墓地基本計画」を策定します。</p>
リーディングプランを推進するための具体的な取り組み	<p>プラン5 「ウラオソイ回廊プラン」</p> <p>2. 水とみどりの回廊づくり</p> <p>4-6-5 墓苑の整備</p> <p>①民間霊園における緑化など、適正管理の促進</p>

2 浦添市都市マスタープラン

この計画は、長期的な視点に立った将来像を明確にし、その実現に向けての大きな道筋を明らかにするものである。墓地については、都市環境に関する方針の「(2)公園・緑地」で位置づけられている。

項目	内容
計画の期間	2000年から2020年
都市づくりの理念	「先代から受け継いだ歴史・文化遺産を守り育て継承する。」 「優れた自然環境を保全育成し、豊かな都市環境形成に向けて活用する。」 「ベッタウン都市から多角機能都市へと自立する。」 「住民が誇りと愛着をもてる街づくりを推進する。」 「全ての人に優しく安心して住める街づくりを推進する。」
将来都市像	「住みやすい都市」
都市形成の目標	①住む： 「クサティ森に囲まれ安心して住める安らぎの街；ピースタウン・浦添」 ②働く： 「良好な都市環境に囲まれ快適に働ける自立都市；アメニティタウン・浦添」 ③憩う： 「太陽・海・緑、自然の薫り漂うくつろぎの街；リゾートタウン・浦添」 ④学ぶ： 「歴史・文化、世界と触れあう国際交流都市；カルチャータウン・浦添」
全体構想	1. 土地利用に関する方針 2. 市街地整備に関する方針 3. 都市施設に関する方針 4. 都市環境に関する方針 5. 防災まちづくりに関する方針 6. 福祉のまちづくりに関する方針
都市環境に関する方針	(2) 公園・緑地 3) 墓園の整備 本市においては、旧集落周辺や市街地内に墓地が散在している状況が見受けられる。また、公共事業に伴う墓地の移転や市民の墓地需要など今後も墓地整備の必要性が高まるものと考えられる。 このため、墓園の整備にあたっては、土地利用や都市景観への配慮といった視点も含めた検討を行い、墓地需要に適切に対応していくものとする。

※現在、更新作業中

3 浦添市緑の基本計画（ティーダヌファみどり計画）

この計画は、都市構造やみどりの現状を踏まえ、将来に向け、みどりの効用を最大限に生かしたまちづくりを推進するものである。墓地に関する記述はない。

項目	内容
計画の期間	2000年度から2015年
基本理念	ティーダヌファのみどりのまち
基本方針	ひと・みどり・いきいきネットワーク (1) 浦添らしい景を物語り、太い幹や根っことなるみどりをまもり生かします (2) まちなかのみずみずしい景をつなげる、大きな樹冠のみどりをつくりそだてます (3) 次世代への財産となるティーダヌファをみんなで大きくそだてます
みどりのまちづくり施策	浦添の風景をとどめるみどりをまもりそだてる 暮らしに息づくゆかりのみどりをまもる 枝となるみどりの回廊をつくる 花や実となるみどりの拠点をつくる 葉っぱとなるみどりのまちなみをつくる みどりのランドワークを推進する まちにみどりの芽をひろげる

4 浦添市景観まちづくり計画

この計画は、行政と市民・企業・NPOなどが一緒になって、浦添の自然、歴史、文化等を活かし、地域の美しい風景を守り、育て、および創造する協働の景観まちづくりを推進し、誇りと愛着の持てる「てだこの都市・浦添」の実現に寄与し、良好な景観の次世代への継承に資するものである。墓地については、類型別景観まちづくり方針の「伝統集落地区」及び「市街化調整区域地区」、良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項（法第8条第2項第3号）の「建築物および工作物」及び「土地の形質の変更」で記述されている。

項目	内容
計画の期間	2007年から2016年
基本理念	てだこ市民によるウラオソイ風景づくり
目標	①てだこ市民が率先して取り組む協働の景観まちづくり ②てだこまちの緑と水辺と微地形を活かした景観まちづくり ③てだこ市民の心を結ぶ歴史文化の薫る景観まちづくり ④てだこまちの活力と国際性を活かした景観まちづくり

骨格別景観まちづくり方針	①緑の両翼地区 ②水と緑の大循環地区 ③歴史文化のよりどころ地区 ④市を貫く軸線地区														
類型別景観まちづくり方針	①伝統集落地区 目標基準 (1) クサティ森を守る ③クサティ森にある個人の墓地等の緑化を促す ②住宅市街地地区 ③既存区画整理・開発団地地区 ④商業・業務地区 ⑤工業・流通地区 ⑥跡地利用・新規開発地区 ⑦市街化調整区域地区 方針－2 周辺景観と調和した農地利用や墓園利用等を誘導する 目標の姿 農地や墓園等は緑の中に覆われ、周辺の風景になじんでいる 目標基準 (3) 墓園等を緑化する ①墓園や修理工場等、住居用以外の建造物は積極的に緑化推進など修景に努める ②墓園等の駐車場など付属施設は、緑化や生け垣、透水性舗装等に努める														
良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項（法第8条第2項第3号）	1. 建築物および工作物 特定届出対象行為（浦添市景観まちづくり条例第16条関係） <table border="1" data-bbox="469 1151 1441 1447"> <thead> <tr> <th>行 為</th> <th>用途・項目</th> <th>規 模</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更（法第16条第1項第2号関係）</td> <td>(12)墓園類</td> <td>高さが13m（当該工作物が建築物と一体となって設置される場合にあっては、当該工作物の高さが5mかつ地盤面から当該工作物の上端までの高さが13m）を超えるもの又は建造面積が500㎡を超えるもの</td> </tr> </tbody> </table> 5. 土地の形質の変更 <table border="1" data-bbox="469 1518 1441 1702"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>景観形成基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 変更後の措置</td> <td>墓園の建設などによる土地の形質の変更後は、原則として対象範囲の5%以上の緑地を設けることとし、主に外周部に樹木等による緑化修景を行うものとする</td> </tr> </tbody> </table> 届出対象行為（浦添市景観まちづくり条例第14条関係） <table border="1" data-bbox="469 1774 1441 1948"> <thead> <tr> <th>行 為</th> <th>規 模</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土地の形質の変更</td> <td>土地の面積が500㎡を超えるもの又は高さが5mかつ長さが10mを超えるのり面若しくは擁壁を生ずるもの</td> </tr> </tbody> </table>	行 為	用途・項目	規 模	工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更（法第16条第1項第2号関係）	(12)墓園類	高さが13m（当該工作物が建築物と一体となって設置される場合にあっては、当該工作物の高さが5mかつ地盤面から当該工作物の上端までの高さが13m）を超えるもの又は建造面積が500㎡を超えるもの	項 目	景観形成基準	1. 変更後の措置	墓園の建設などによる土地の形質の変更後は、原則として対象範囲の5%以上の緑地を設けることとし、主に外周部に樹木等による緑化修景を行うものとする	行 為	規 模	土地の形質の変更	土地の面積が500㎡を超えるもの又は高さが5mかつ長さが10mを超えるのり面若しくは擁壁を生ずるもの
行 為	用途・項目	規 模													
工作物の新設、増築、改築若しくは移転、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替又は色彩の変更（法第16条第1項第2号関係）	(12)墓園類	高さが13m（当該工作物が建築物と一体となって設置される場合にあっては、当該工作物の高さが5mかつ地盤面から当該工作物の上端までの高さが13m）を超えるもの又は建造面積が500㎡を超えるもの													
項 目	景観形成基準														
1. 変更後の措置	墓園の建設などによる土地の形質の変更後は、原則として対象範囲の5%以上の緑地を設けることとし、主に外周部に樹木等による緑化修景を行うものとする														
行 為	規 模														
土地の形質の変更	土地の面積が500㎡を超えるもの又は高さが5mかつ長さが10mを超えるのり面若しくは擁壁を生ずるもの														
景観まちづくり重点地区	仲間重点地区														

第3章 墓地実態調査

第3章 墓地実態調査

1 墓地実態調査の概要

(1) 墓地の形態

「墓地、埋葬等に関する法律施行細則」によると、墓地の経営は地方公共団体と法人（宗教法人、公益法人）を原則としている。しかし、本県の場合、県民の宗教的感情及び公営墓地等が利用できないなど、やむを得ない事情があるとして個人墓地を容認してきた。

沖縄の墓地は、村墓のように共同体の構成員を合葬する共同墓地に始まり、その後、門中墓や家族墓などの個人墓地が主流となり、近年では公営墓地や法人墓地の整備も進められている。門中墓、模合墓、家族墓は個人墓地に分類される。

本県の墓地を管理形態、墓地の種類別及び墳墓形態別に整理すると以下のように区分される。

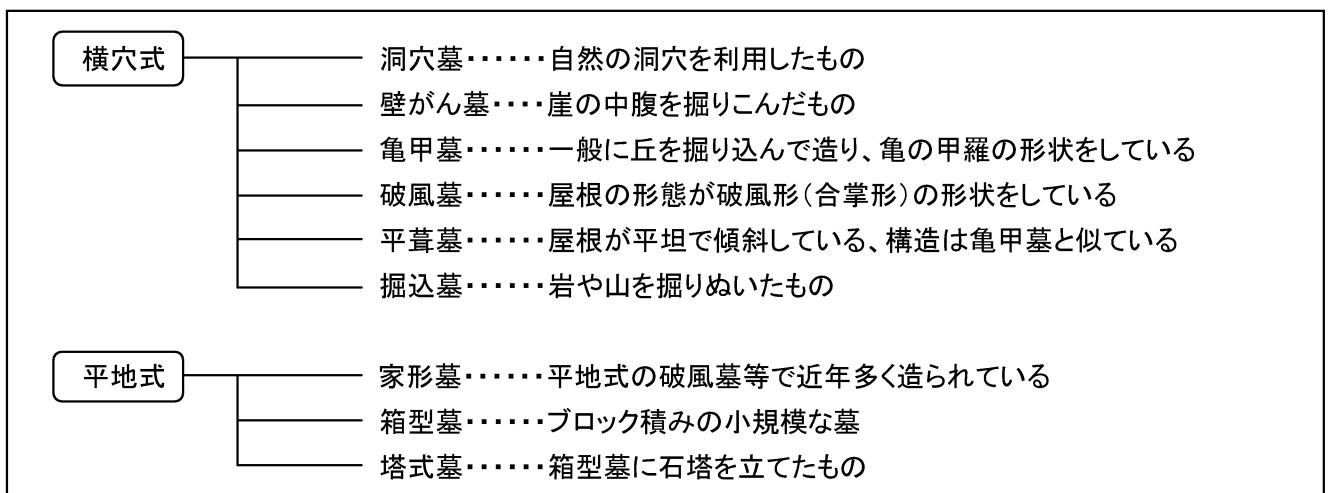
図表 3-1 管理形態別の墓地

- ・ 公営墓地：市町村又は地方自治法（昭和22年法律第67号）第284条第1項に規定する一部事務組合が経営する墓地
- ・ 法人墓地：宗教法人法（昭和26年法律第126号）第4条第2項に規定する宗教法人、墓地等の経営を目的に設立された公益社団法人又は公益法人が経営する墓地
- ・ 共同墓地：町又は字の区域その他自治会等地縁に基づいて形成された地域共同体的な団体等が経営する墓地
- ・ 個人墓地：個人が自己又は親族のために限り設置する墓地

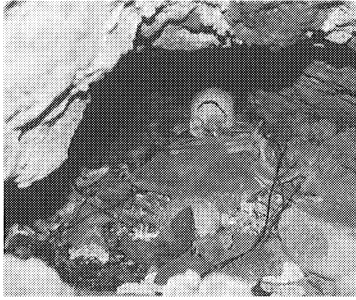
図表 3-2 墓地の種類

- ・ 村 墓：集落や地域（村など）共同体の構成員を納める墓
- ・ 門 中 墓：父系親族集団（門中）の構成員を納める墓
- ・ 模 合 墓：友人や知人を納める墓
- ・ 家 族 墓：家族単位で納め、一般には長男によって継承される墓
- ・ 施設型共同墓：公共や民間等で運営するもので、大きな墳墓（納骨堂を含む）に複数の遺骨を納める墓

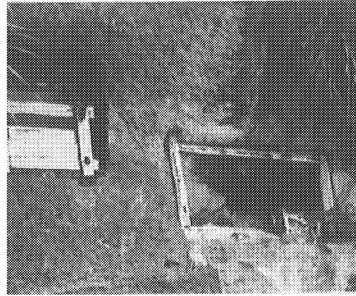
図表 3-3 墳墓形態



図表 3-3 墳墓形態（続き）



洞穴墓



壁がん墓



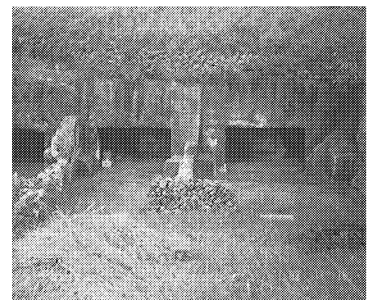
亀甲墓



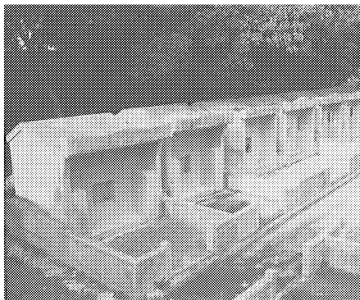
破風墓



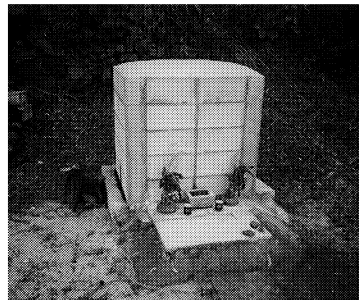
平葺墓



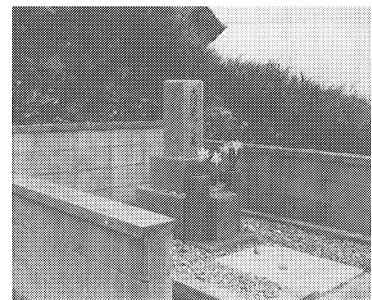
掘込墓



家型墓

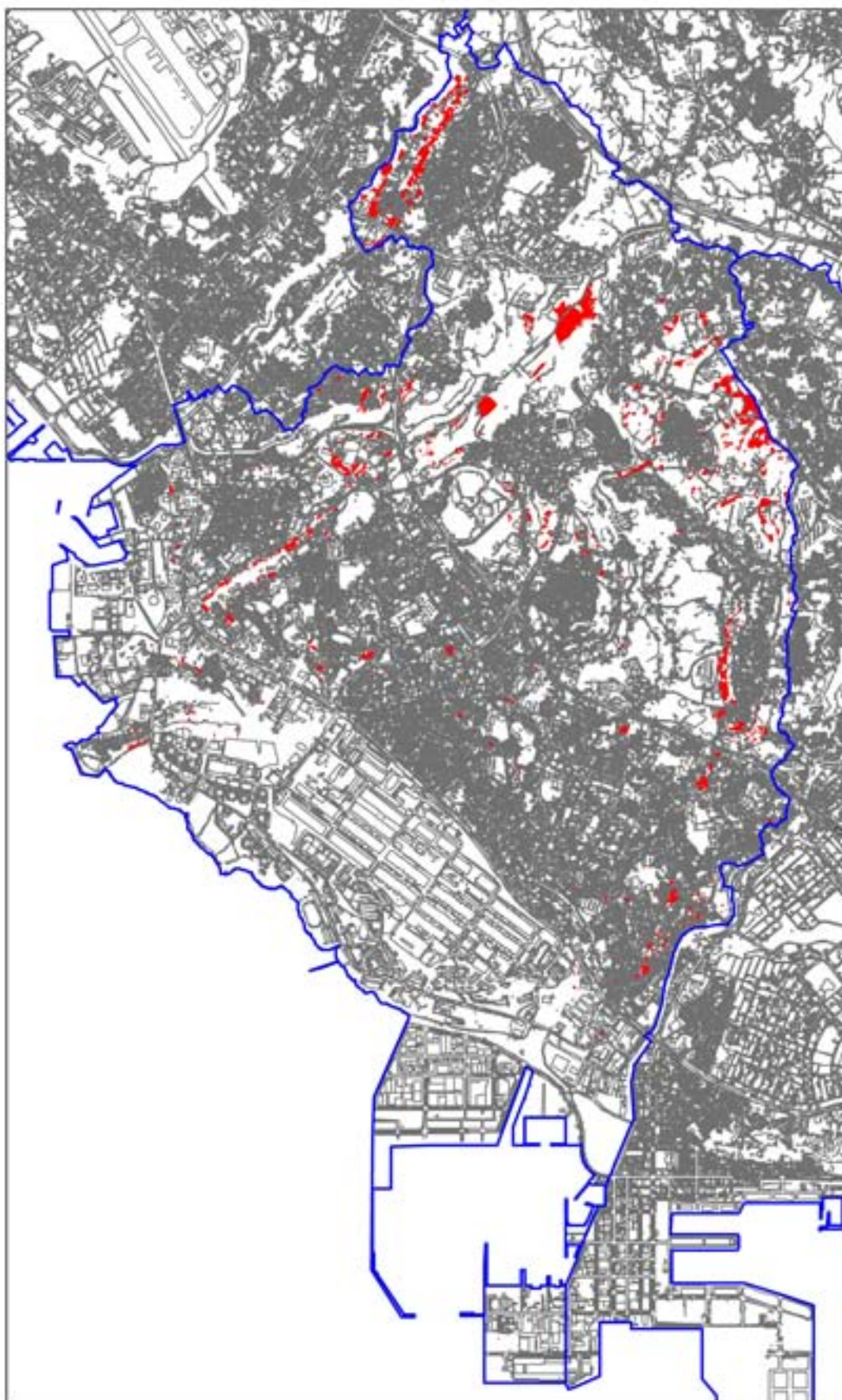


箱形墓



搭式墓

図表 3-4 浦添市内の墓地分布図



2 墓地実態調査結果

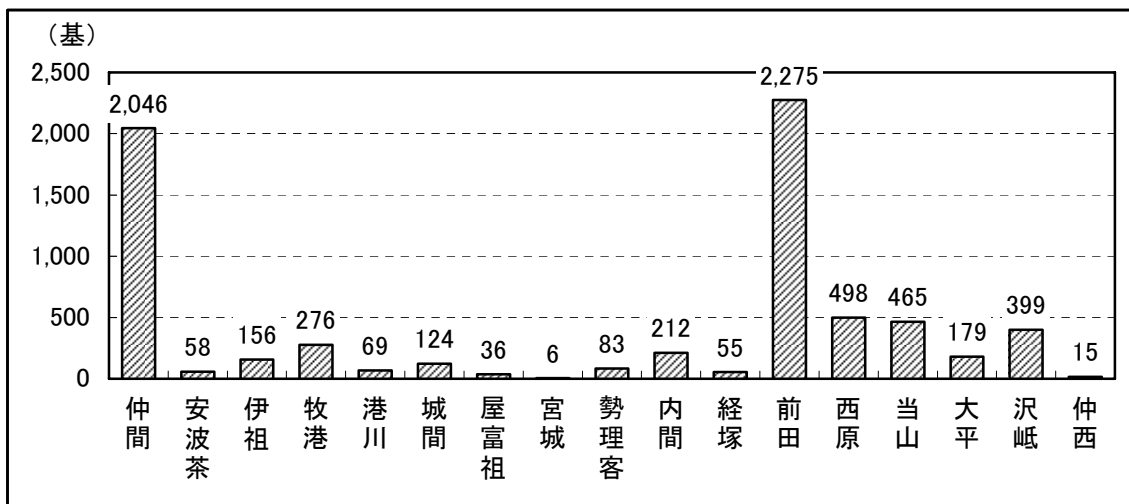
※各表中の割合は四捨五入している為、合計の値と一致しない場合がある。

(1) 墳墓数

墓地実態調査における浦添市の墳墓数は、計6,952基（空き墓（182基）含む）である。

字別の内訳を見ると、「前田」が2,275基（32.7%）と最も多く、次いで、「仲間」2,046基（29.4%）、「西原」498基（7.2%）、「当山」465基（6.7%）、「沢岬」399基（5.7%）、「牧港」276基（4.0%）、「内間」212基（3.0%）、「大平」179基（2.6%）、「伊祖」156基（2.2%）、「城間」124基（1.8%）、「勢理客」83基（1.2%）、「港川」69基（1.0%）、「安波茶」58基（0.8%）、「経塚」55基（0.8%）、「屋富祖」36基（0.5%）、「仲西」15基（0.2%）、「宮城」6基（0.1%）となっている。「前田」と「仲間」に浦添市全体の約6割が集中している。

図表 3-5 字別墳墓数 (N=6,952)



	字名	墳墓数	割合		字名	墳墓数	割合
1	仲間	2,046	29.4%	10	内間	212	3.0%
2	安波茶	58	0.8%	11	経塚	55	0.8%
3	伊祖	156	2.2%	12	前田	2,275	32.7%
4	牧港	276	4.0%	13	西原	498	7.2%
5	港川	69	1.0%	14	当山	465	6.7%
6	城間	124	1.8%	15	大平	179	2.6%
7	屋富祖	36	0.5%	16	沢岬	399	5.7%
8	宮城	6	0.1%	17	仲西	15	0.2%
9	勢理客	83	1.2%		浦添市内墓地数	6,952	100.0%

※表中の割合は、四捨五入している為、単純に合計すると、表中の合計の値と一致しない場合がある。

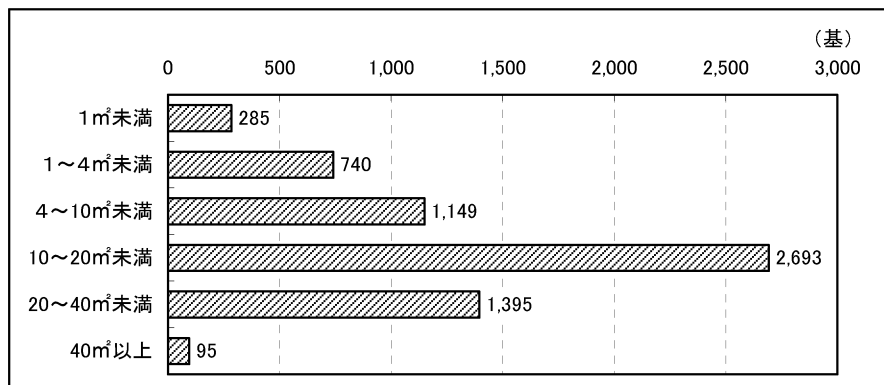
(2) 墓地の規模

1) 平地式

浦添市内の6,952基のうち、6,357基(91.4%)は平地式の墓地で、595基(8.6%)は横穴式(掘り込み式)の墓地である。平地式墓地を規模別で見ると、「10~20㎡未満」が2,693基(38.7%)で最も多く、次いで「20~40㎡未満」1,395基(20.1%)、「4~10㎡未満」1,149基(16.5%)、「1~4㎡未満」740基(10.6%)、「1㎡未満」285基(4.1%)、「40㎡以上」95基(1.4%)の順である。

「10~20㎡未満」の墓地については、特に「仲間」(1,062基)と「前田」(1,037基)の2字が多い。

図表 3-6 墓地の規模 (平地式) (N=6,357)



墓地の規模	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
	1㎡未満	285 4.1%	139 6.8%	4 6.9%	11 7.1%	23 8.3%	3 4.3%	7 5.6%	0 0.0%
1~4㎡未満	740 10.6%	172 8.4%	1 1.7%	2 1.3%	11 4.0%	1 1.4%	3 2.4%	1 2.8%	1 16.7%
4~10㎡未満	1,149 16.5%	581 28.4%	1 1.7%	2 1.3%	8 2.9%	0 0.0%	2 1.6%	1 2.8%	2 33.3%
10~20㎡未満	2,693 38.7%	1,062 51.9%	7 12.1%	51 32.7%	61 22.1%	8 11.6%	30 24.2%	12 33.3%	1 16.7%
20~40㎡未満	1,395 20.1%	37 1.8%	19 32.8%	40 25.6%	100 36.2%	37 53.6%	56 45.2%	19 52.8%	1 16.7%
40㎡以上	95 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	6 2.2%	3 4.3%	1 0.8%	2 5.6%	0 0.0%
小計	6,357 91.4%	1,991 97.3%	32 55.2%	110 70.5%	209 75.7%	52 75.4%	99 79.8%	35 97.2%	5 83.3%
合計	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
墓地の規模	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
	1㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 1.1%	40 8.0%	11 2.4%	2 1.1%	19 4.8%
1~4㎡未満	0 0.0%	0 0.0%	3 5.5%	250 11.0%	12 2.4%	116 24.9%	157 87.7%	9 2.3%	1 6.7%
4~10㎡未満	0 0.0%	7 3.3%	3 5.5%	292 12.8%	47 9.4%	173 37.2%	0 0.0%	29 7.3%	1 6.7%
10~20㎡未満	6 7.2%	37 17.5%	18 32.7%	1,037 45.6%	164 32.9%	110 23.7%	3 1.7%	83 20.8%	3 20.0%
20~40㎡未満	44 53.0%	100 47.2%	23 41.8%	602 26.5%	69 13.9%	35 7.5%	17 9.5%	187 46.9%	9 60.0%
40㎡以上	19 22.9%	39 18.4%	3 5.5%	4 0.2%	7 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.8%	0 0.0%
小計	69 83.1%	183 86.3%	50 90.9%	2,210 97.1%	339 68.1%	445 95.7%	179 100.0%	334 83.7%	15 100.0%
合計	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

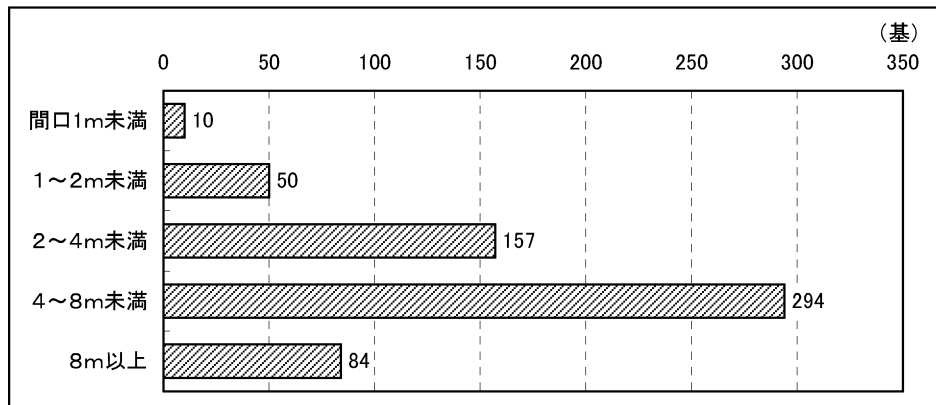
※「合計」は、浦添市内墓地数。「小計」は平地式の墓地数。

2) 横穴式

横穴式の墓地を間口の広さ別で見ると、「4m～8m未満」が294基（4.2%）で最も多く、次いで「2m～4m未満」157基（2.3%）、「8m以上」84基（1.2%）、「1～2m未満」50基（0.7%）、「1m未満」10基（0.1%）の順である。

字別にみると「間口が8m以上（84基）」の大きな墓地が多いのは、「西原」31基、「伊祖」14基、「牧港」10基で、他の字では10基未満となっている。

図表 3-7 墓地の規模（横穴式）(N=595)



		浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
横穴式の間口	間口1m未満	10 0.1%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	1～2m未満	50 0.7%	2 0.1%	1 1.7%	2 1.3%	4 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	2～4m未満	157 2.3%	18 0.9%	13 22.4%	2 1.3%	19 6.9%	10 14.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	4～8m未満	294 4.2%	24 1.2%	12 20.7%	28 17.9%	32 11.6%	5 7.2%	25 20.2%	1 2.8%	1 16.7%
	8m以上	84 1.2%	9 0.4%	0 0.0%	14 9.0%	10 3.6%	2 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	小計	595 8.6%	55 2.7%	26 44.8%	46 29.5%	67 24.3%	17 24.6%	25 20.2%	1 2.8%	1 16.7%
合計	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%	
横穴式の間口		勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
	間口1m未満	1 1.2%	3 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	1～2m未満	3 3.6%	13 6.1%	0 0.0%	6 0.3%	5 1.0%	2 0.4%	0 0.0%	12 3.0%	0 0.0%
	2～4m未満	3 3.6%	6 2.8%	2 3.6%	26 1.1%	36 7.2%	5 1.1%	0 0.0%	17 4.3%	0 0.0%
	4～8m未満	4 4.8%	4 1.9%	2 3.6%	29 1.3%	86 17.3%	8 1.7%	0 0.0%	33 8.3%	0 0.0%
	8m以上	3 3.6%	3 1.4%	1 1.8%	4 0.2%	31 6.2%	4 0.9%	0 0.0%	3 0.8%	0 0.0%
小計	14 16.9%	29 13.7%	5 9.1%	65 2.9%	159 31.9%	20 4.3%	0 0.0%	65 16.3%	0 0.0%	
合計	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%	

※「合計」は、浦添市内墓地数。「小計」は、横穴式の墓地数。

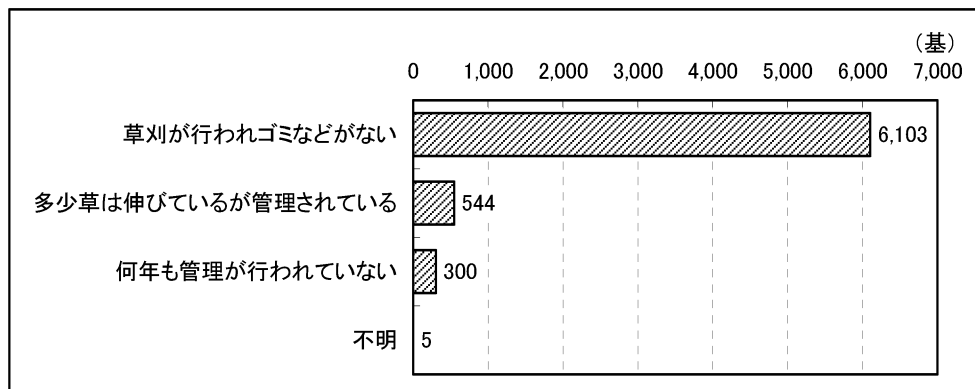
(3) 墓地の管理（清掃等）状況

墓地の管理（清掃等）状況は、「草刈が行われゴミなどが無い」が6,103基で全体の87.8%を占める。

「多少草は伸びているが管理されている」は544基（7.8%）、「何年も管理が行われていない」は300基（4.3%）の割合であり、浦添市内の9割以上の墓地は草刈りなどの管理が行われている状況である。

字別に「何年も管理が行われていない（300基）」墓地についてみると、どの字も概ね10～20基程度であるが、「前田」においては110基と他の字に比べて多くなっている。

図表 3-8 墓地の管理（清掃等）状況 (N=6,952)



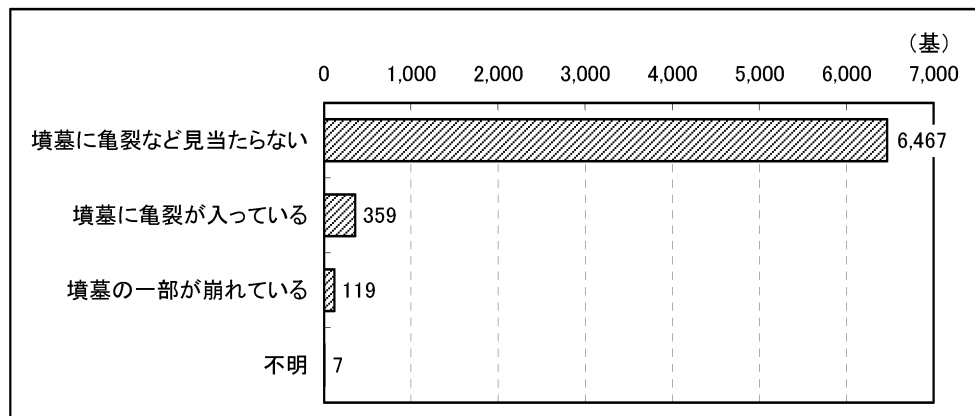
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
草刈が行われゴミなどが無い	6,103 87.8%	1,967 96.1%	26 44.8%	141 90.4%	232 84.1%	59 85.5%	77 62.1%	28 77.8%	0 0.0%
多少草は伸びているが管理されている	544 7.8%	50 2.4%	12 20.7%	10 6.4%	27 9.8%	7 10.1%	24 19.4%	7 19.4%	6 100.0%
何年も管理が行われていない	300 4.3%	29 1.4%	20 34.5%	5 3.2%	16 5.8%	3 4.3%	23 18.5%	1 2.8%	0 0.0%
不明	5 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
草刈が行われゴミなどが無い	55 66.3%	171 80.7%	23 41.8%	1,980 87.0%	405 81.3%	440 94.6%	173 96.6%	319 79.9%	7 46.7%
多少草は伸びているが管理されている	21 25.3%	29 13.7%	12 21.8%	185 8.1%	74 14.9%	17 3.7%	6 3.4%	49 12.3%	8 53.3%
何年も管理が行われていない	4 4.8%	12 5.7%	20 36.4%	110 4.8%	19 3.8%	7 1.5%	0 0.0%	31 7.8%	0 0.0%
不明	3 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

(4) 墳墓の保存状況

墳墓の保存状況については、「墳墓に亀裂など見当たらない」が6,467基で全体の93.0%を占める。「墳墓に亀裂が入っている」は359基（5.2%）、「墳墓の一部が崩れている」が119基（1.7%）の割合である。

字別に「墳墓の一部が崩れている（119基）」の墓地についてみると、どの字でも概ね10基未満であるが、「西原」27基、「前田」23基、「城間」16基、「内間」14基と4字で多く見られる。

図表 3-9 墳墓の保存状況 (N=6,952)



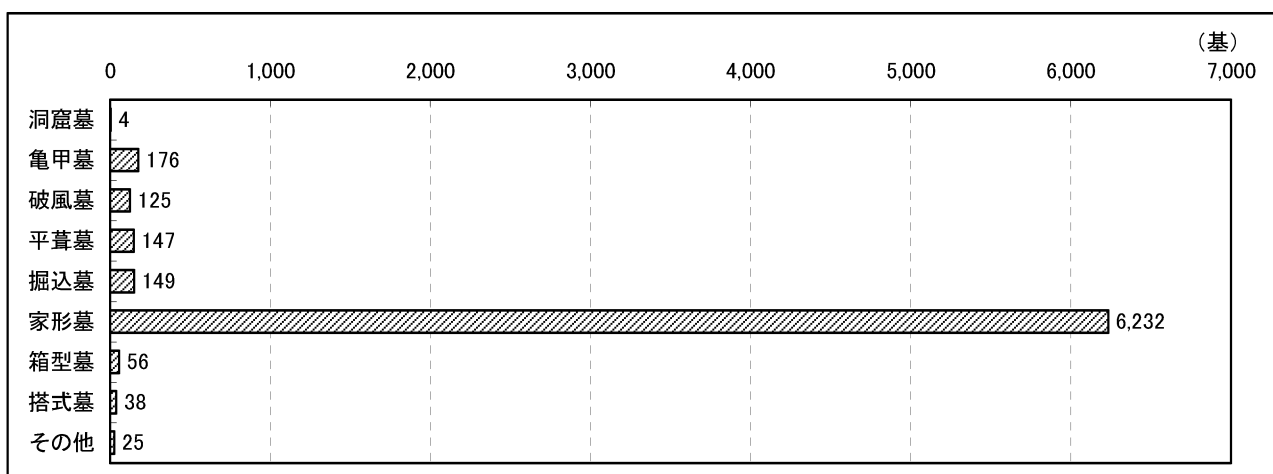
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
墳墓に亀裂など見当たらない	6,467 93.0%	2,034 99.4%	33 56.9%	149 95.5%	261 94.6%	66 95.7%	90 72.6%	27 75.0%	4 66.7%
墳墓に亀裂が入っている	359 5.2%	1 0.0%	17 29.3%	4 2.6%	6 2.2%	2 2.9%	18 14.5%	9 25.0%	2 33.3%
墳墓の一部が崩れている	119 1.7%	9 0.4%	8 13.8%	3 1.9%	7 2.5%	0 0.0%	16 12.9%	0 0.0%	0 0.0%
不明	7 0.1%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.7%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
墳墓に亀裂など見当たらない	46 55.4%	129 60.8%	39 70.9%	2,131 93.7%	436 87.6%	460 98.9%	177 98.9%	373 93.5%	12 80.0%
墳墓に亀裂が入っている	34 41.0%	69 32.5%	15 27.3%	121 5.3%	35 7.0%	3 0.6%	2 1.1%	18 4.5%	3 20.0%
墳墓の一部が崩れている	1 1.2%	14 6.6%	1 1.8%	23 1.0%	27 5.4%	2 0.4%	0 0.0%	8 2.0%	0 0.0%
不明	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

(5) 墳墓形態

墳墓形態については、「家形墓」が6,232基で全体の89.6%を占める。次いで「亀甲墓」176基(2.5%)、「掘込墓」149基(2.1%)、「平葺墓」147基(2.1%)、「破風墓」125基(1.8%)、「箱型墓」56基(0.8%)、「塔式墓」38基(0.5%)、「その他」25基(0.4%)、「洞窟墓」4基(0.1%)の順である。

「亀甲墓(176基)」の多い字についてみると、どの字も概ね10基未満であるが、「西原」55基で最も多く、次いで「牧港」27基、「伊祖」25基、「城間」24基、「仲間」11基となっており、沖縄の伝統的な墳墓が残っている字である。

図表 3-10 墳墓形態(N=6,952)

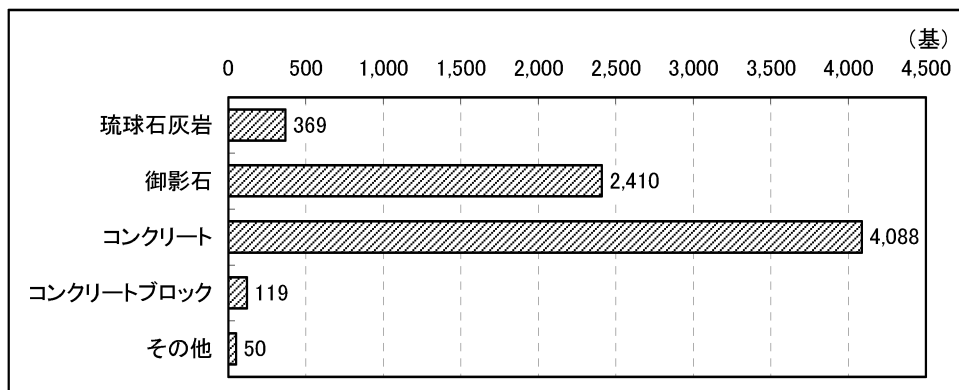


	浦添市計		仲間		安波茶		伊祖		牧港		港川		城間		屋富祖		宮城	
洞窟墓	4	0.1%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.7%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
亀甲墓	176	2.5%	11	0.5%	2	3.4%	25	16.0%	27	9.8%	6	8.7%	24	19.4%	0	0.0%	0	0.0%
破風墓	125	1.8%	25	1.2%	1	1.7%	12	7.7%	25	9.1%	8	11.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
平葺墓	147	2.1%	15	0.7%	9	15.5%	8	5.1%	6	2.2%	2	2.9%	0	0.0%	1	2.8%	1	16.7%
掘込墓	149	2.1%	5	0.2%	14	24.1%	1	0.6%	5	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家形墓	6,232	89.6%	1,957	95.7%	32	55.2%	109	69.9%	198	71.7%	51	73.9%	98	79.0%	33	91.7%	5	83.3%
箱型墓	56	0.8%	14	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	10	3.6%	0	0.0%	1	0.8%	1	2.8%	0	0.0%
塔式墓	38	0.5%	9	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	25	0.4%	9	0.4%	0	0.0%	1	0.6%	2	0.7%	2	2.9%	0	0.0%	1	2.8%	0	0.0%
浦添市内墓地数	6,952	100.0%	2,046	100.0%	58	100.0%	156	100.0%	276	100.0%	69	100.0%	124	100.0%	36	100.0%	6	100.0%
浦添市内墓地数	83	100.0%	212	100.0%	55	100.0%	2,275	100.0%	498	100.0%	465	100.0%	179	100.0%	399	100.0%	15	100.0%

(6) 墳墓の素材（※複数該当）

墳墓の素材については、「コンクリート」が4,088基で全体の58.8%を占める。次いで「御影石」2,410基（34.7%）、「琉球石灰岩」369基（5.3%）、「コンクリートブロック」119基（1.7%）の順である。御影石が多い字は、「前田」1,189基、「仲間」499基、「当山」298基、「大平」158基と、この4字で多く、これらの字では比較的近年に墳墓が建てられたものと考えられる。

図表 3-11 墳墓の素材 (N=6,952)



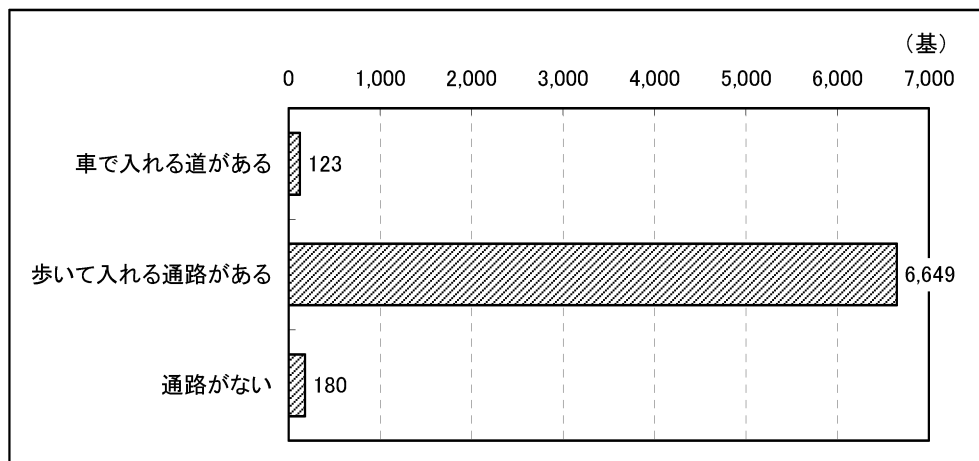
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
琉球石灰岩	369 5.3%	30 1.5%	10 17.2%	9 5.8%	27 9.8%	10 14.5%	24 19.4%	0 0.0%	1 16.7%
御影石	2,410 34.7%	499 24.4%	1 1.7%	28 17.9%	30 10.9%	4 5.8%	19 15.3%	1 2.8%	0 0.0%
コンクリート	4,088 58.8%	1,517 74.1%	46 79.3%	120 76.9%	224 81.2%	59 85.5%	82 66.1%	33 91.7%	5 83.3%
コンクリートブロック	119 1.7%	2 0.1%	1 1.7%	2 1.3%	4 1.4%	0 0.0%	1 0.8%	2 5.6%	0 0.0%
その他	50 0.7%	6 0.3%	0 0.0%	2 1.3%	3 1.1%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	6,952	2,046	58	156	276	69	124	36	6
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
琉球石灰岩	25 30.1%	25 11.8%	3 5.5%	43 1.9%	123 24.7%	6 1.3%	0 0.0%	33 8.3%	0 0.0%
御影石	8 9.6%	26 12.3%	13 23.6%	1,189 52.3%	61 12.2%	298 64.1%	158 88.3%	74 18.5%	1 6.7%
コンクリート	50 60.2%	154 72.6%	38 69.1%	1,056 46.4%	310 62.2%	165 35.5%	21 11.7%	194 48.6%	14 93.3%
コンクリートブロック	0 0.0%	7 3.3%	1 1.8%	21 0.9%	2 0.4%	1 0.2%	0 0.0%	75 18.8%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 0.4%	4 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	24 6.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	83	212	55	2,275	498	465	179	399	15

(7) 道路、通路の状況

道路、通路の状況については、「歩いて入れる通路がある」が6,649基（95.6%）、「車で入れる道がある」が123基（1.8%）、「通路がない」180基（2.6%）である。

「車で入れる道がある」墓地が多い字は、「内間」28基、「勢理客」25基、「伊祖」24基、「牧港」16基の4字が多い。

図表 3-12 道路、通路の状況 (N=6,952)



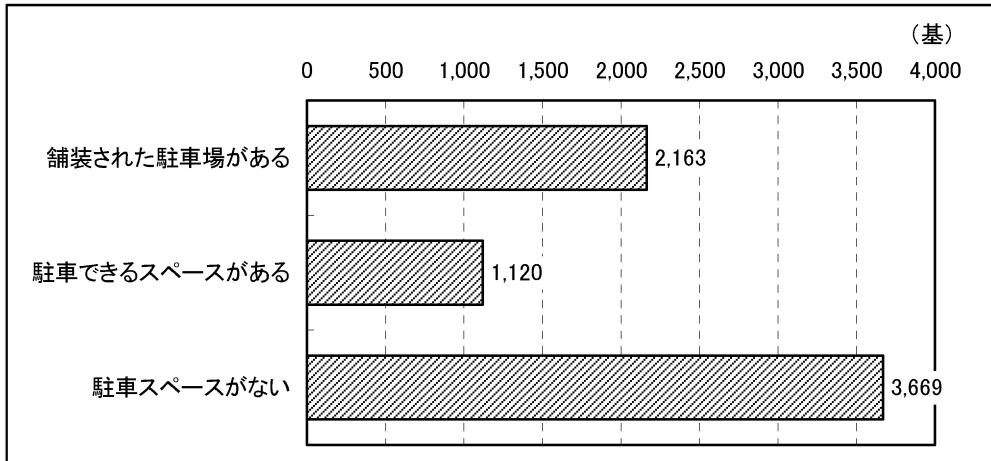
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
車で入れる道がある	123 1.8%	1 0.0%	1 1.7%	24 15.4%	16 5.8%	9 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
歩いて入れる通路がある	6,649 95.6%	2,031 99.3%	41 70.7%	124 79.5%	234 84.8%	57 82.6%	102 82.3%	36 100.0%	3 50.0%
通路がない	180 2.6%	14 0.7%	16 27.6%	8 5.1%	26 9.4%	3 4.3%	22 17.7%	0 0.0%	3 50.0%
浦添市内墓地数	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岷	仲西
車で入れる道がある	25 30.1%	28 13.2%	0 0.0%	2 0.1%	5 1.0%	3 0.6%	0 0.0%	9 2.3%	0 0.0%
歩いて入れる通路がある	58 69.9%	183 86.3%	50 90.9%	2,217 97.5%	487 97.8%	457 98.3%	179 100.0%	375 94.0%	15 100.0%
通路がない	0 0.0%	1 0.5%	5 9.1%	56 2.5%	6 1.2%	5 1.1%	0 0.0%	15 3.8%	0 0.0%
浦添市内墓地数	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

(8) 駐車場の有無

駐車場については、「駐車スペースがない」が3,669基 (52.8%)、「舗装された駐車場がある」2,163基 (31.1%)、「駐車できるスペースがある」1,120基 (16.1%) となっており、浦添市内の墓地の半数以上は駐車スペースがない状況である。

「舗装された駐車場がある (2,163基)」墓地が多い字は、公営墓地のある「仲間」が2,003基で大半を占めている。「駐車できるスペースがある (1,120基)」については、「前田」806基、「当山」254基、「駐車スペースはない (3,669基)」については、「前田」1,468基、「西原」480基、「沢岬」378基となっている。

図表 3-13 駐車場の有無 (N=6,952)



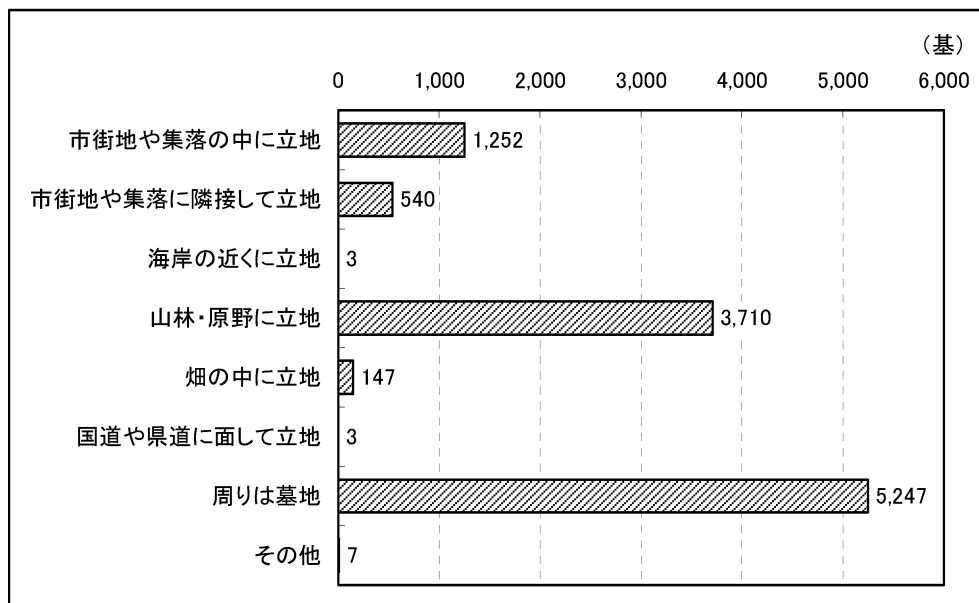
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
舗装された駐車場がある	2,163 31.1%	2,003 97.9%	1 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
駐車できるスペースがある	1,120 16.1%	1 0.0%	3 5.2%	0 0.0%	11 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
駐車スペースがない	3,669 52.8%	42 2.1%	54 93.1%	156 100.0%	265 96.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
浦添市内墓地数	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
舗装された駐車場がある	1 1.2%	5 2.4%	0 0.0%	1 0.0%	8 1.6%	126 27.1%	0 0.0%	16 4.0%	2 13.3%
駐車できるスペースがある	9 10.8%	11 5.2%	10 18.2%	806 35.4%	10 2.0%	254 54.6%	0 0.0%	5 1.3%	0 0.0%
駐車スペースがない	73 88.0%	196 92.5%	45 81.8%	1,468 64.5%	480 96.4%	85 18.3%	179 100.0%	378 94.7%	13 86.7%
浦添市内墓地数	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

(9) 立地場所の状況（※複数該当）

立地場所の状況については、「周りは墓地」が5,247基（75.5%）で最も多く、次いで「山林・原野に立地」3,710基（53.4%）、「市街地や集落の中に立地」1,252基（18.0%）、「市街地や集落に隣接して立地」540基（7.8%）、「畑の中に立地」147基（2.1%）の順である。

字別では、「周りは墓地（5,247基）」が多い字は、「前田」2,081基、「仲間」2,000基となっており、「山林・原野に立地（3,710基）」についても、「仲間」2,023基、「前田」906基となっている。「市街地や集落の中に立地（1,252基）」については、「牧港」259基、「内間」210基、「大平」171基、「伊祖」142基、「西原」134基と、この5字で多くなっている。

図表 3-14 立地場所の状況 (N=6,952)



図表 3-14 立地場所の状況（続き）

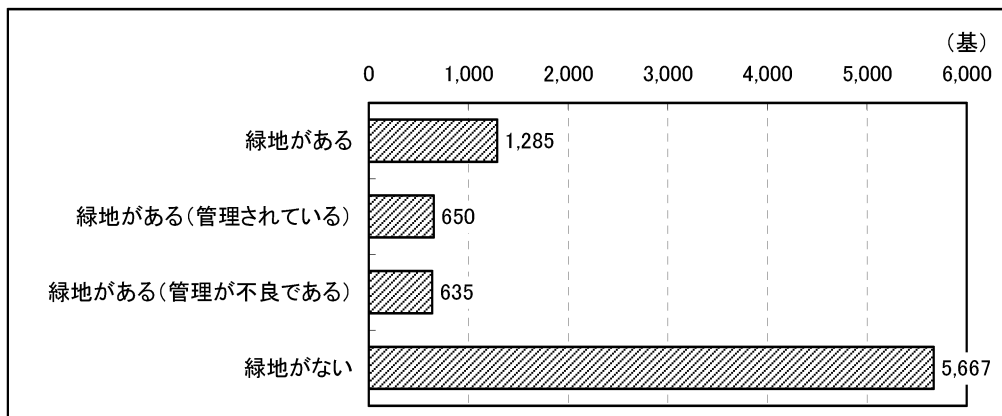
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
市街地や集落の中に立地	1,252 18.0%	10 0.5%	14 24.1%	142 91.0%	259 93.8%	58 84.1%	99 79.8%	36 100.0%	6 100.0%
市街地や集落に隣接して立地	540 7.8%	0 0.0%	12 20.7%	14 9.0%	14 5.1%	11 15.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
海岸の近くに立地	3 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
山林・原野に立地	3,710 53.4%	2,023 98.9%	23 39.7%	29 18.6%	200 72.5%	11 15.9%	25 20.2%	0 0.0%	0 0.0%
畑の中に立地	147 2.1%	14 0.7%	9 15.5%	67 42.9%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
国道や県道に面して立地	3 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
周りは墓地	5,247 75.5%	2,000 97.8%	0 0.0%	0 0.0%	189 68.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	7 0.1%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	6,952	2,046	58	156	276	69	124	36	6
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岷	仲西
市街地や集落の中に立地	83 100.0%	210 99.1%	0 0.0%	14 0.6%	134 26.9%	1 0.2%	171 95.5%	0 0.0%	15 100.0%
市街地や集落に隣接して立地	0 0.0%	2 0.9%	29 52.7%	13 0.6%	355 71.3%	0 0.0%	7 3.9%	83 20.8%	0 0.0%
海岸の近くに立地	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
山林・原野に立地	23 27.7%	39 18.4%	16 29.1%	906 39.8%	10 2.0%	52 11.2%	0 0.0%	353 88.5%	0 0.0%
畑の中に立地	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	53 11.4%	1 0.6%	1 0.3%	0 0.0%
国道や県道に面して立地	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
周りは墓地	72 86.7%	191 90.1%	10 18.2%	2,081 91.5%	0 0.0%	375 80.6%	0 0.0%	329 82.5%	0 0.0%
その他	0 0.0%	2 0.9%	0 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%
浦添市内墓地数	83	212	55	2,275	498	465	179	399	15

(10) 墓地の緑化

墓地の緑化については、「緑地がない」墓地が5,667基で81.5%を占めており、「緑地がある」墓地は1,285基（18.5%）である。「緑地がある」墓地の管理状況については、「管理されている」650基、「管理が不良である」635基となっている。

「緑地がある」墓地については、「前田」368基、「西原」220基、「牧港」189基と、この3字に多く見られる。

図表 3-15 墓地の緑化状況 (N=6,952)



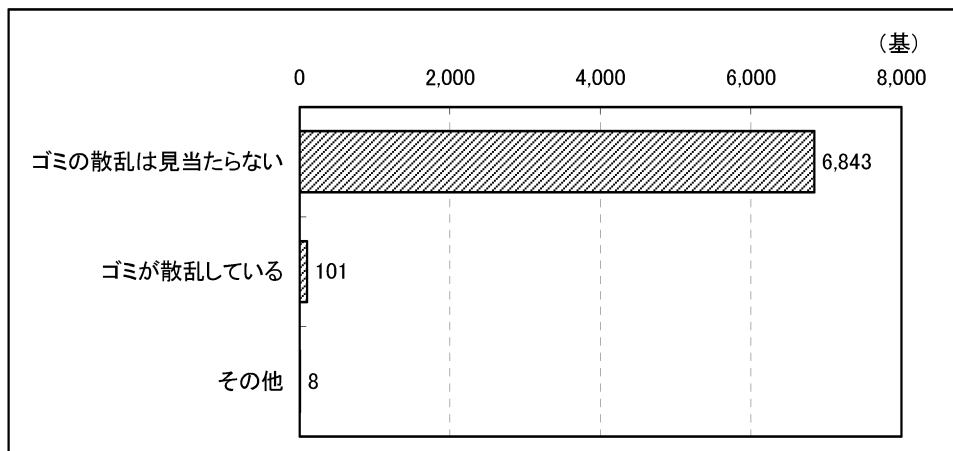
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
緑地がある	1,285 18.5%	71 3.5%	35 60.3%	57 36.5%	189 68.5%	30 43.5%	47 37.9%	5 13.9%	6 100.0%
管理されている	650 9.3%	49 2.4%	12 20.7%	13 8.3%	13 4.7%	6 8.7%	26 21.0%	3 8.3%	5 83.3%
管理が不良である	635 9.1%	22 1.1%	23 39.7%	44 28.2%	176 63.8%	24 34.8%	21 16.9%	2 5.6%	1 16.7%
緑地がない	5,667 81.5%	1,975 96.5%	23 39.7%	99 63.5%	87 31.5%	39 56.5%	77 62.1%	31 86.1%	0 0.0%
浦添市内墓地数	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岬	仲西
緑地がある	12 14.5%	42 19.8%	33 60.0%	368 16.2%	220 44.2%	73 15.7%	12 6.7%	84 21.1%	1 6.7%
管理されている	10 12.0%	19 9.0%	10 18.2%	206 9.1%	176 35.3%	46 9.9%	7 3.9%	48 12.0%	1 6.7%
管理が不良である	2 2.4%	23 10.8%	23 41.8%	162 7.1%	44 8.8%	27 5.8%	5 2.8%	36 9.0%	0 0.0%
緑地がない	71 85.5%	170 80.2%	22 40.0%	1,907 83.8%	278 55.8%	392 84.3%	167 93.3%	315 78.9%	14 93.3%
浦添市内墓地数	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

(11) 周囲の衛生状況

周囲の衛生状況については、「ゴミの散乱は見当たらない」が6,843基（98.4%）で最も多い。「ゴミが散乱している」は101基（1.5%）、「その他」は8基（0.1%）であり、周囲の衛生状況は良好である墓地が多い。

「ゴミが散乱している」墓地について字別にみると、どの字も概ね5基以下であるが、「前田」35基、「内間」25基、「安波茶」12基、「仲間」10基と、この4字で多くなっている。

図表 3-16 周囲の衛生状況 (N=6,952)



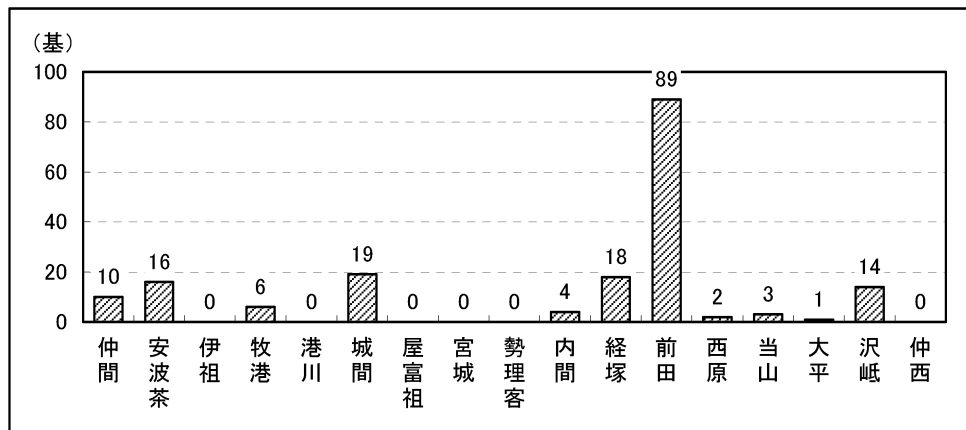
	浦添市計	仲間	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城
ゴミの散乱は見当たらない	6,843 98.4%	2,036 99.5%	46 79.3%	154 98.7%	271 98.2%	69 100.0%	123 99.2%	36 100.0%	6 100.0%
ゴミが散乱している	101 1.5%	10 0.5%	12 20.7%	2 1.3%	5 1.8%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%
その他	8 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	6,952 100.0%	2,046 100.0%	58 100.0%	156 100.0%	276 100.0%	69 100.0%	124 100.0%	36 100.0%	6 100.0%
	勢理客	内間	経塚	前田	西原	当山	大平	沢岷	仲西
ゴミの散乱は見当たらない	79 95.2%	181 85.4%	54 98.2%	2,238 98.4%	496 99.6%	465 100.0%	179 100.0%	395 99.0%	15 100.0%
ゴミが散乱している	4 4.8%	25 11.8%	1 1.8%	35 1.5%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	6 2.8%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
浦添市内墓地数	83 100.0%	212 100.0%	55 100.0%	2,275 100.0%	498 100.0%	465 100.0%	179 100.0%	399 100.0%	15 100.0%

(12) 空き墓の状況

空き墓の状況については、浦添市内に182基あり、市内の全墳墓数の2.6%である。

字別に見ると、全17字のうち11字で空き墓があり、内訳は「前田」が89基で最も多く、次いで「城間」19基、「経塚」18基、「安波茶」16基、「沢岬」14基、「仲間」10基、「牧港」6基、「内間」4基、「当山」3基、「西原」2基、「大平」1基となっている。

図表 3-17 空き墓の状況 (N=182)



	字名	墳墓数	空き墓数	割合		字名	墳墓数	空き墓数	割合
1	仲間	2,046	10	0.5%	10	内間	212	4	1.9%
2	安波茶	58	16	27.6%	11	経塚	55	18	32.7%
3	伊祖	156	0	0.0%	12	前田	2,275	89	3.9%
4	牧港	276	6	2.2%	13	西原	498	2	0.4%
5	港川	69	0	0.0%	14	当山	465	3	0.6%
6	城間	124	19	15.3%	15	大平	179	1	0.6%
7	屋富祖	36	0	0.0%	16	沢岬	399	14	3.5%
8	宮城	6	0	0.0%	17	仲西	15	0	0.0%
9	勢理客	83	0	0.0%		浦添市内墓地数	6,952	182	2.6%

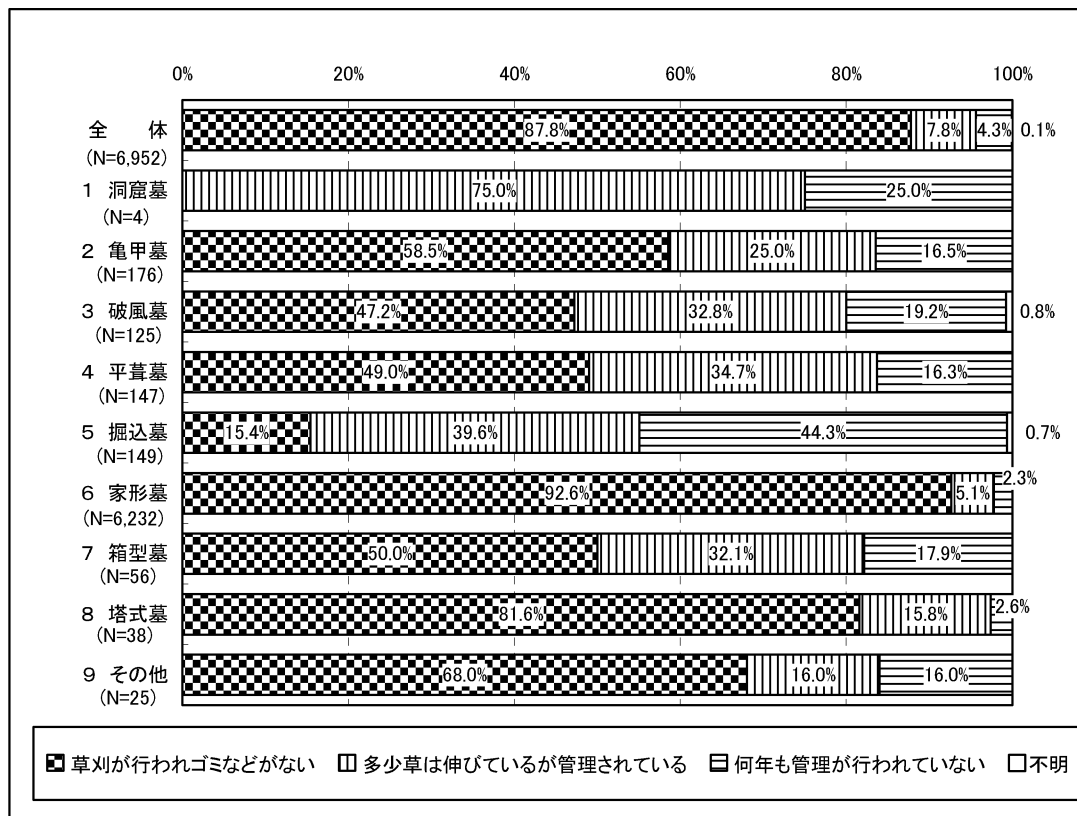
(13) 墳墓形態別の管理（清掃等）状況

墳墓形態別の管理状況を見ると、「何年も管理が行われていない」墓地は300基で、墳墓形態では家形墓が141基と多いが、比率では掘込墓が44.3%と半数近くが管理の悪い墳墓となっている。

全体の傾向としては、洞窟墓、亀甲墓、破風墓、平葺墓、掘込墓など横穴式の管理状態が良くなく、これらは古い形態の墳墓である。

字別では、前田の家形墓と掘込墓、沢岬の掘込墓、仲間の家形墓と破風墓、城間の亀甲墓、経塚の家形墓、西原の平葺墓などが管理状態の悪い墳墓となっている。

図表 3-18 墳墓形態別の管理（清掃等）状況



	1 草刈が行われ ゴミがない		2 多少草は伸びている が管理されている		3 何年も管理が 行われていない		4 不明		全体	
1 洞窟墓	0	0.0%	3	75.0%	1	25.0%	0	0.0%	4	100.0%
2 亀甲墓	103	58.5%	44	25.0%	29	16.5%	0	0.0%	176	100.0%
3 破風墓	59	47.2%	41	32.8%	24	19.2%	1	0.8%	125	100.0%
4 平葺墓	72	49.0%	51	34.7%	24	16.3%	0	0.0%	147	100.0%
5 掘込墓	23	15.4%	59	39.6%	66	44.3%	1	0.7%	149	100.0%
6 家形墓	5,770	92.6%	318	5.1%	141	2.3%	3	0.0%	6,232	100.0%
7 箱型墓	28	50.0%	18	32.1%	10	17.9%	0	0.0%	56	100.0%
8 塔式墓	31	81.6%	6	15.8%	1	2.6%	0	0.0%	38	100.0%
9 その他	17	68.0%	4	16.0%	4	16.0%	0	0.0%	25	100.0%
浦添市内墓地数	6,103	87.8%	544	7.8%	300	4.3%	5	0.1%	6,952	100.0%

図表 3-19 何年も管理が行われていない墓地

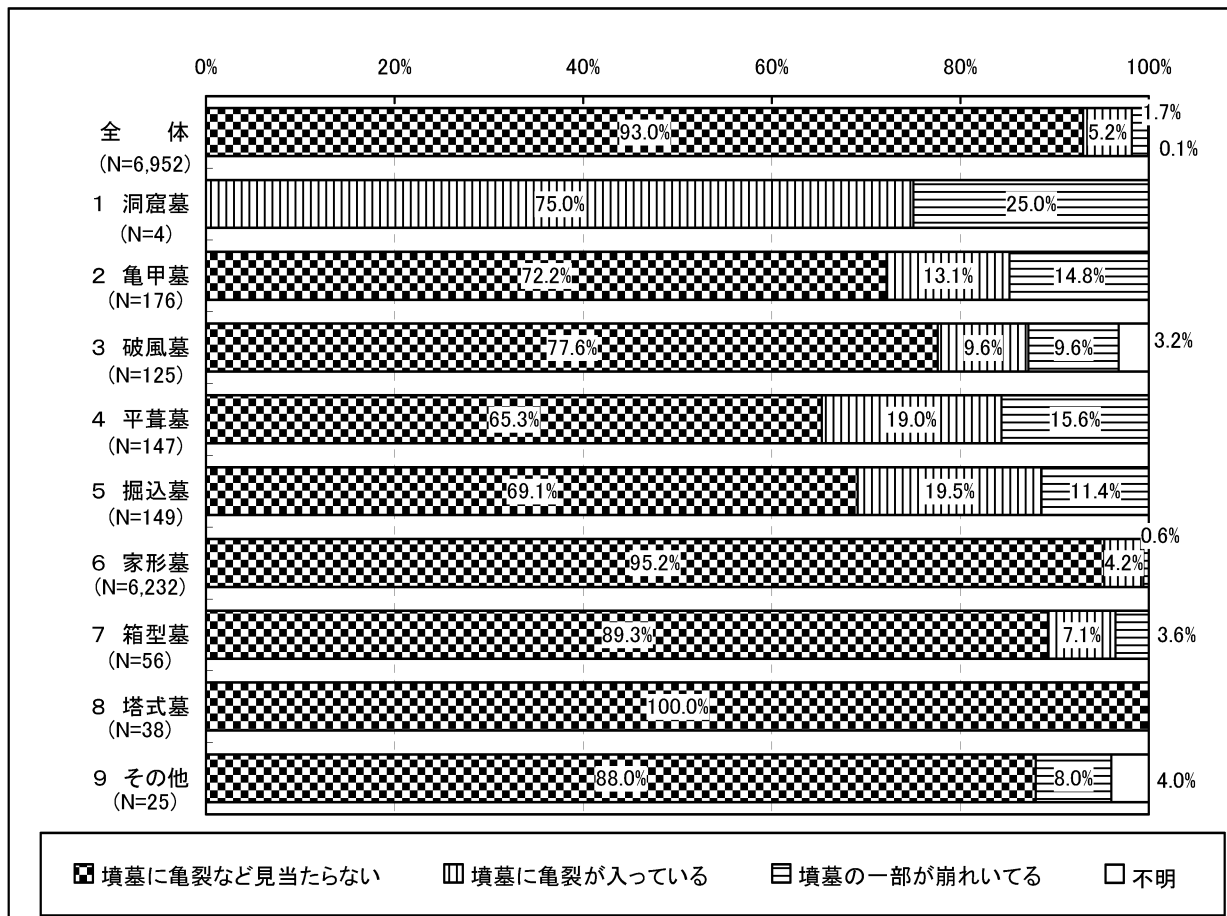
	仲間	前田	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城	勢理客	内間	経塚	西原	当山	大平	仲西	沢岬	合計
1 洞窟墓	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2 亀甲墓	0	0	1	1	2	1	20	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	29
3 破風墓	10	1	0	1	7	1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	24
4 平葺墓	1	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	3	24
5 掘込墓	1	24	9	1	1	0	0	0	0	3	5	1	2	2	0	0	17	66
6 家形墓	15	79	4	1	4	0	3	1	0	1	7	16	1	1	0	0	8	141
7 箱型墓	0	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	10
8 塔式墓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
9 その他	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
浦添市内墓地数	29	110	20	5	16	3	23	1	0	4	12	20	19	7	0	0	31	300

(14) 墳墓形態別の保存状況

墳墓形態別の保存状況を見ると、「墳墓の一部が崩れている」が119基あり、形態別では洞窟墓、亀甲墓、破風墓、平葺墓、掘込墓など横穴式が大半を占めている。

字別では、西原の平葺墓、前田の家形墓、城間の亀甲墓などが保存状況の悪い墳墓となっている。

図表 3-20 墳墓形態別の保存状況



図表 3-20 墳墓形態別の保存状況（続き）

	1 墳墓に亀裂など見当たらない		2 墳墓に亀裂が入っている		3 墳墓の一部が崩れている		4 不明		全体	
	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1 洞窟墓	0	0.0%	3	75.0%	1	25.0%	0	0.0%	4	100.0%
2 亀甲墓	127	72.2%	23	13.1%	26	14.8%	0	0.0%	176	100.0%
3 破風墓	97	77.6%	12	9.6%	12	9.6%	4	3.2%	125	100.0%
4 平葺墓	96	65.3%	28	19.0%	23	15.6%	0	0.0%	147	100.0%
5 掘込墓	103	69.1%	29	19.5%	17	11.4%	0	0.0%	149	100.0%
6 家形墓	5,934	95.2%	260	4.2%	36	0.6%	2	0.0%	6,232	100.0%
7 箱型墓	50	89.3%	4	7.1%	2	3.6%	0	0.0%	56	100.0%
8 塔式墓	38	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	38	100.0%
9 その他	22	88.0%	0	0.0%	2	8.0%	1	4.0%	25	100.0%
浦添市内墓地数	6,467	93.0%	359	5.2%	119	1.7%	7	0.1%	6,952	100.0%

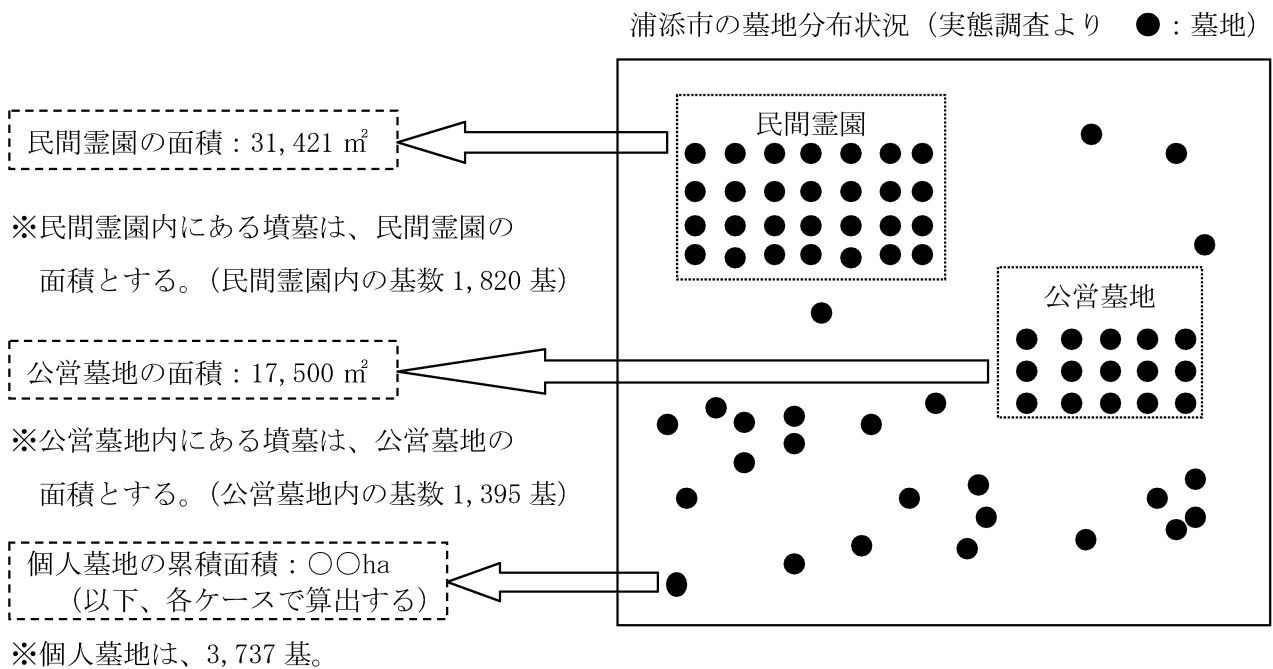
図表 3-21 墳墓の一部が崩れている墓地

	仲間	前田	安波茶	伊祖	牧港	港川	城間	屋富祖	宮城	勢理客	内間	経塚	西原	当山	大平	仲西	沢岬	合計	
1 洞窟墓	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2 亀甲墓	0	0	0	1	1	0	16	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	2	26
3 破風墓	4	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	12
4 平葺墓	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	17	0	0	0	0	0	23
5 掘込墓	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	4	17
6 家形墓	1	18	0	1	3	0	0	0	0	1	9	0	0	1	0	0	0	2	36
7 箱型墓	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
8 塔式墓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
浦添市内墓地数	9	23	8	3	7	0	16	0	0	1	14	1	27	2	0	0	0	8	119

3 墓地面積の算出

浦添市の民間霊園や公営墓地の面積は明らかになっていることから、個人墓地面積を算出し、民間霊園及び公営墓地の面積を加え、浦添市の墓地面積を算出する。

図表 3-22 墓地面積算出概念図



【個人墓地の累積面積算出方法】

- ケース 1：平成23年度実態調査による墓地面積算出
- ケース 2：平成 8 年度県調査による墓地面積算出
 （平成23年度墓地実態調査から個人墓地基数（3,737基）を求め、これに平成 8 年度県調査の浦添市の平均墓地面積37.7m²を乗じて個人墓地面積を求める）
- ケース 3：墓地増加基数による墓地面積算出
 （平成 8 年度調査の墓地面積に、平成 8 年から平成23年に増加した墓地基数2,578基の面積を加える）

図表 3-23 平成 8 年度 浦添市の墓地の実態

	墳墓数(基)	墓地総面積(m ²)	平均墓地面積(m ²)
県調査による数値	4,374	164,954	37.7

※墓地実態調査期間は平成 9 年 2 月 5 日～10日

資料：平成11年 沖縄県墓地現況・需要調査報告書

(1) ケース 1 平成23年度墓地実態調査による墓地面積算出

平地式の場合は、1㎡未満、1～4㎡、4～10㎡、10～20㎡、20～40㎡、40㎡以上の中間の値に基数をかけて算出する。

横穴式の場合は、間口1m未満、1～2m未満、2～4m未満、4～8m未満、8m以上に対し、間口の2.5倍の奥行きがあるものとして面積を算出する。

図表3-24 平成23年度墓地実態調査による墓地面積算出（ケース1）

	個人墓地	民間霊園	公営墓地	計
墓地面積調査	111,516 ㎡	31,421 ㎡	17,500 ㎡	160,437 ㎡

(2) ケース 2 平成8年度県調査による墓地面積算出

平成8年度県調査による浦添市の平均墓地面積37.7㎡を用いて算出(3,737基×37.7㎡=140,885㎡)する。

図表 3-25 平成8年度県調査による墓地面積算出（ケース2）

	個人墓地	民間霊園	公営墓地	計
墓地面積算出	140,885 ㎡	31,421 ㎡	17,500 ㎡	189,806 ㎡

(3) ケース 3 墓地増加基数による墓地面積算出

○平成8年度県調査と平成23年度墓地実態調査の差（墓地増加基数）

- ・平成8年度調査と平成23年度墓地実態調査から墓地の増加基数2,578基の面積を算出する。
- ・近年は、小規模の御影石タイプの墓地が多いことから増加基数に御影石の面積を乗じる。
- ・御影石タイプで最も多い規模は、10～20㎡、その中間値15㎡を平均規模とする。
- ・これより、平成8年度県調査による浦添市の墓地総面積164,954㎡より38,670㎡（15㎡×2,578）墓地が拡大したものと考えられる。

図表 3-26 墓地増加基数による墓地面積算出（ケース3）

	平成8年度県調査の墓地総面積	平成8～23年度増分墓地面積	計
墓地面積算出	164,954 ㎡	38,670 ㎡	203,624 ㎡

(4) 墓地面積の検証

ケース1：平成23年度墓地実態調査による墓地面積算出を行った結果、平成8年度県調査による浦添市の墓地総面積164,954㎡より、小さな面積となる。

ケース2：平成8年度県調査（浦添市の平均墓地面積37.7㎡）を個人墓地の面積として算出したが、浦添墓地公園の平均区画面積は13.1㎡である。

ケース3：墓地増加数の2,578基には、民間霊園や公営墓地内に造られたものも含んでいるため、実際は38,670㎡より少ないものと考えられる。

●これらより、平成8年度県調査に準じるのであれば、本市における墓地面積は概ね190,000㎡と考えられる。

図表 3-27 墓地面積算出（各ケースの比較）

	墓地面積
ケース1：平成23年度墓地実態調査による面積算出	160,437 m ²
ケース2：平成8年度県調査による墓地面積算定	189,806 m ²
ケース3：墓地増加基数による墓地面積算出	203,624 m ²

